

会議に必要な全てを提供するオールインワン・ボード

# スマートAIボード

インタラクティブ  
ホワイトボード

プレゼンテーション  
プロジェクション

リモート会議用  
ディスプレイ

オープン  
オフィスアプリ



# スマートAIボード ユーザーマニュアル



- 01** 立ち上げからセットアップまで
- 02** 基本操作
- 03** 投影方法の詳細
- 04** インタラクティブホワイトボード
- 05** Windowsの設定
- 06** カメラの設定
- 07** ファームウェアアップデート
- 08** 壁紙・ウェルカムボードの設定
- 09** 詳細な設定
- 10** Androidアプリのインストール/運用方法
- 11** FAQ



# 01

## 立ち上げからセットアップまで

---

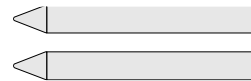
スマートAIボードの電源を入れてから基本のセットアップまでを解説します

## 内容物

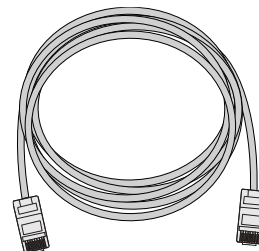
### ■86Pro・65Pro/S共通



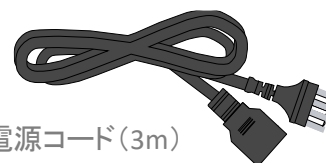
ディスプレイ本体



ペン×2本



LANケーブル(5m)



電源コード(3m)

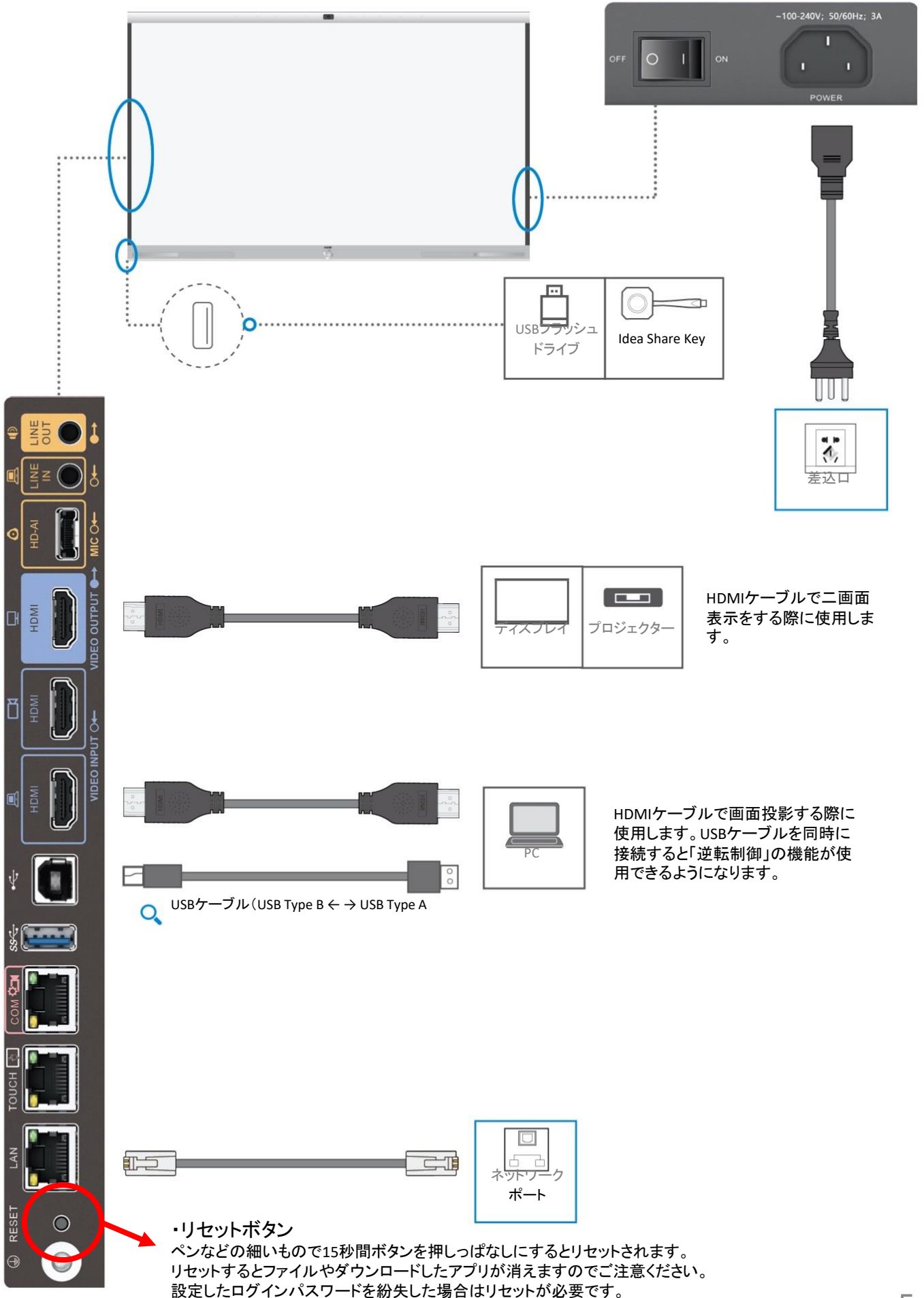
### ■86Proのみ



壁掛け用ブラケット  
※65インチはオプション品です

# 各部機能

※ケーブルをつなぐ前に必ずOFFにしてください。



## スマートAIボードの電源を入れてください



- 電源を入れると左のような画面が表示されるので、以下の手順に従い設定して下さい。



- Languageで使用言語を設定します。  
日本語を選択して「Next」を押して下さい。

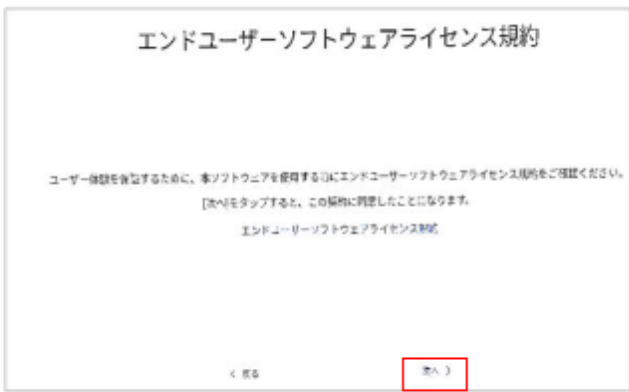


- Wi-Fiを接続する画面が表示されます。  
後で設定が可能ですのでここでは「スキップ」を押して下さい。

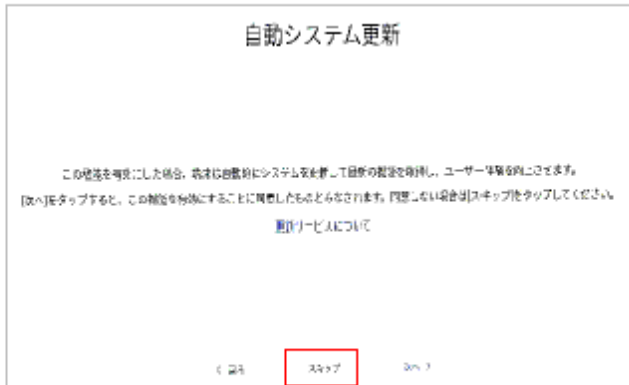
※起動後、画面右下の「設定」⇒「詳細設定」  
⇒「Wi-Fi」から設定が可能です。



- タイムゾーンで時間を設定します。  
(日本の場合は「大阪、札幌、東京」をご指定ください)



- ライセンス規約の画面が表示されます。  
そのまま「次へ」を押してください。



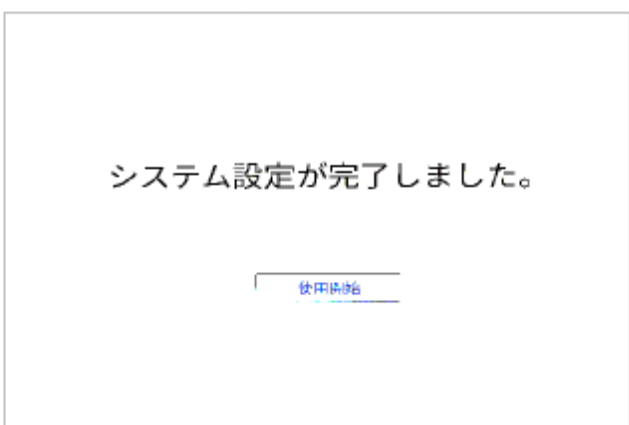
- 自動システム更新の画面が表示されます。  
ここでは「スキップ」を選択してください。



- IdeaShareKeyのペアリング画面が表示  
されます。  
ここでは「スキップ」を押してください。



- 会議サービスの画面が表示されます。  
そのまま「次へ」を押してください。



- 以上の手順でシステム設定が完了です。



# 02

---

基本操作



ウェルカムボード



アンドロイドアプリケーション



ホーム画面



右にスワイプ

左にスワイプ

Windowボタン

設定:各種設定は  
こちらで行います

ホームボタン:いつでも「ホーム画面」に  
戻ることができます

ナビゲーター

Windows画面

(※オプション品のWindowsPCユニットを搭載して  
いない場合は表示されません。)





# 03

## 投影方法の詳細

---

スマートAIボードとPCをワイヤレスで接続するIdeaShareKeyおよびIdeaShareアプリの設定を行います(※IdeaShareKeyはオプション品です)。

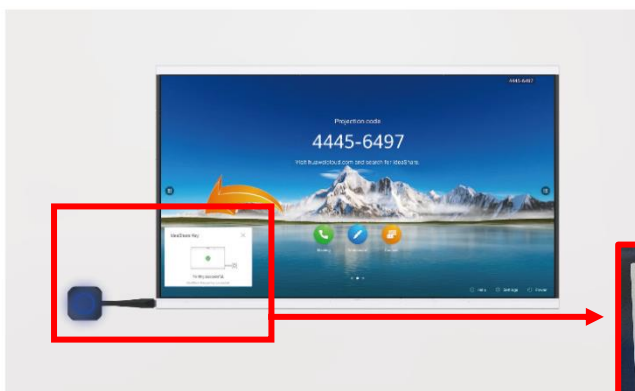
## Idea Share Keyの接続及び使用方法 (Windows)

Idea Share KeyはワンタッチでスマートAIボードとPCを接続するデバイスです。

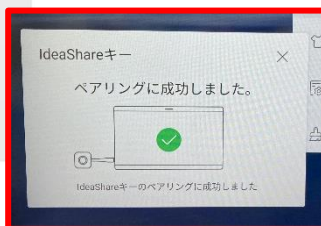
※こちらの機能は現在Windows/MACのみの提供となります。

※IdeaShareKeyはPCの種類によっては繋がりにくい場合があります。

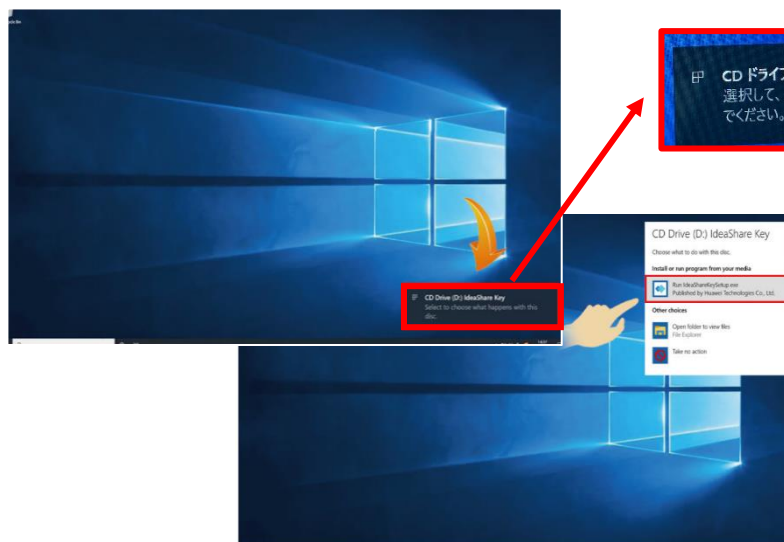
※IdeaShareKeyはオプション品になります。



スマートAIボードの左側面のUSB端子にIdea Share Keyを挿入してください。青いライトが点灯し、「ペアリングに成功しました」というウィンドウがスマートAIボードの画面左下に表示されるまでお待ちください。

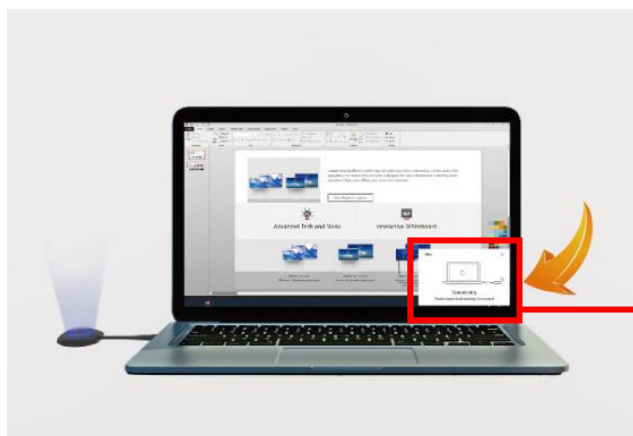


本体とのペアリングは1度で記憶するので挿したまま放置することは避けてください。USB差込部分が折れ曲がる可能性があります。

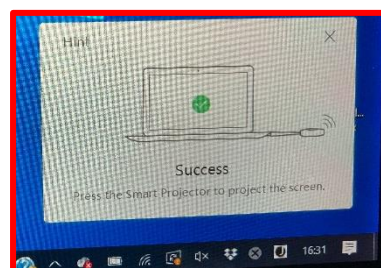


スマートAIボードからIdea Share Keyを取り外し、PC端末のUSBポートへ挿入し、ウィンドウの右下隅に表示されるウィンドウをタップします。

「アイデア共有キーセットアップの実行」を選択。はいを選択してIdeaShare Keyの実行ファイルをインストールします。



インストール後、接続を示すウィンドウがPC端末の画面右下に表示されるので、IdeaShareKeyのボタンを押すとスマートAIボードに画面が投影されます。

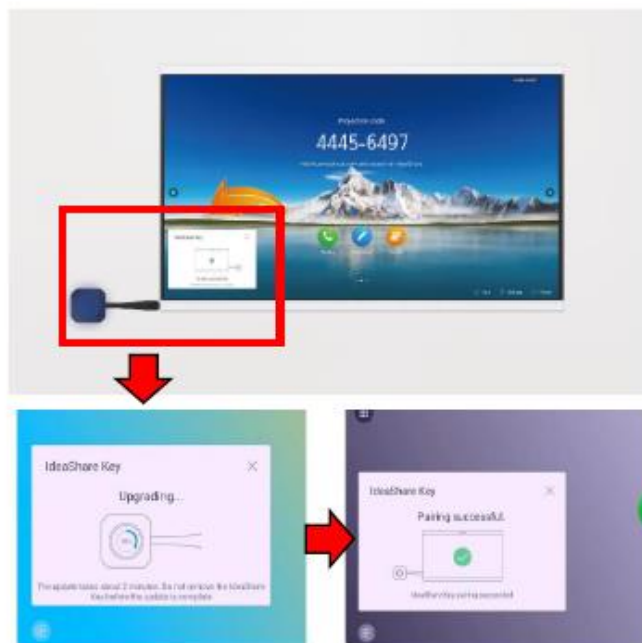


※ご使用環境によっては上記の様な表示ができる場合がありますが、こちらは無視してください

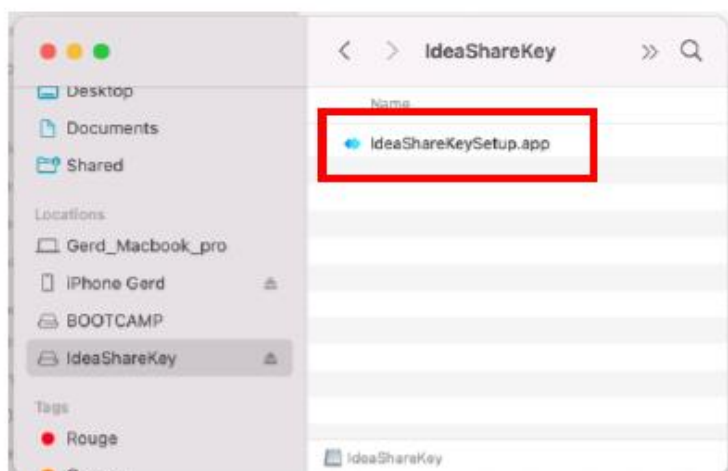
## Idea Share Keyの接続及び使用方法 (MAC) ①

Macbook Pro 2019 の最新のMacOS Monterey 12.2.1でこのテストを行っております。

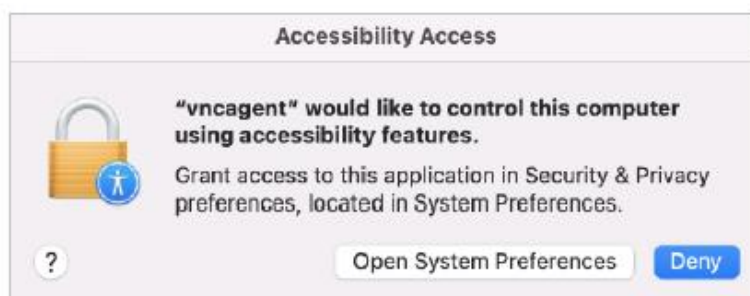
- はじめにスマートAIボード左側面のUSB端子にIdeaShareKeyを挿入して下さい。  
アップグレードが始まりますので終わるまでお待ちください。



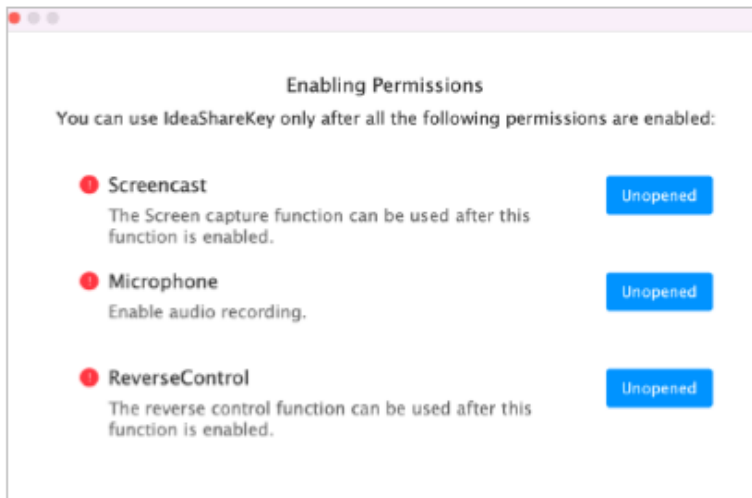
- スマートAIボードの左側面のUSB端子にIdea Share Keyを挿入して下さい。  
アップグレード完了後、「ペアリングに成功しました」というウィンドウがスマートAIボードの画面左下に表示されるまでお待ちください。



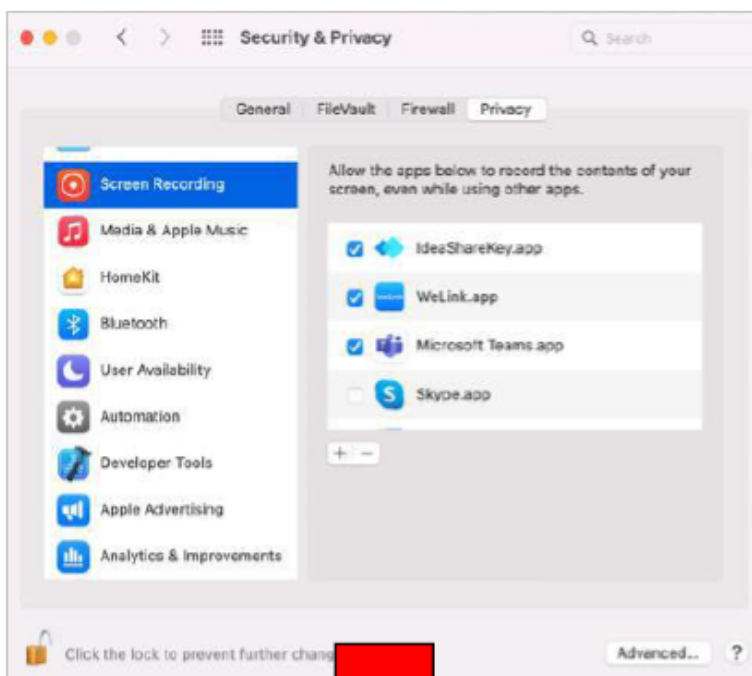
- 上記ペアリング後のIdeaShareKeyをMac bookに差し込みます。
- Finderに移動し、Finderの場所の下にあるIdeaShareKeyデバイスを開きます。
- IdeaShareKey.appをクリックして下さい。



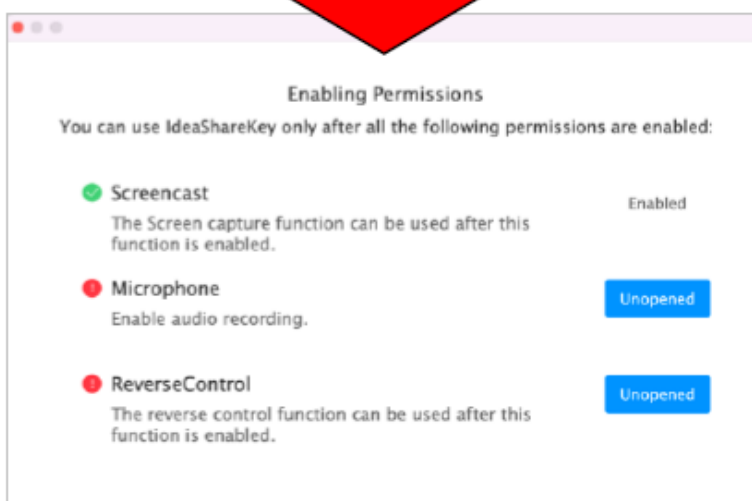
## Idea Share Keyの接続及び使用方法 (MAC) ③



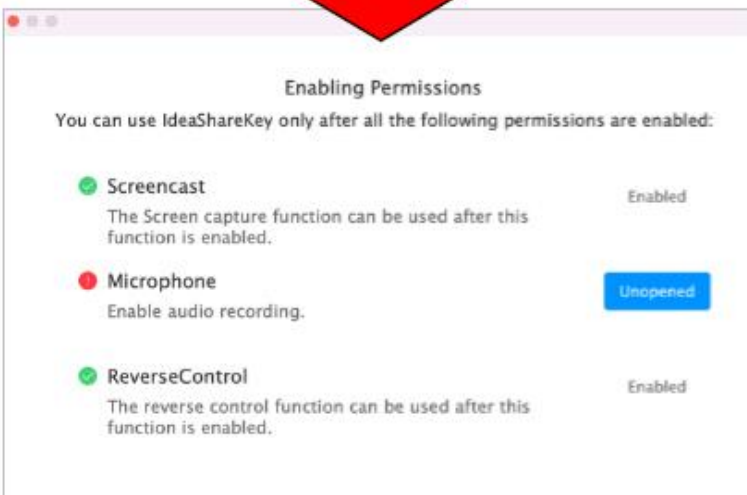
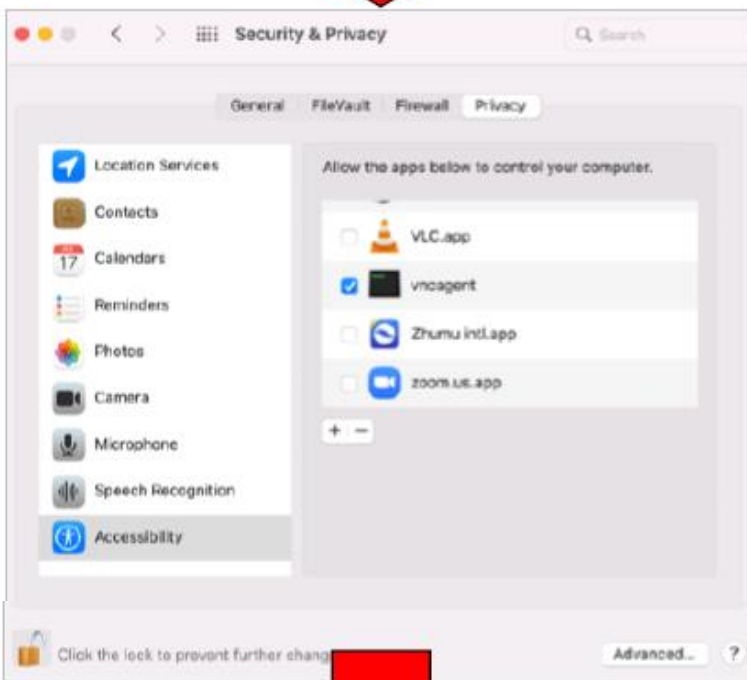
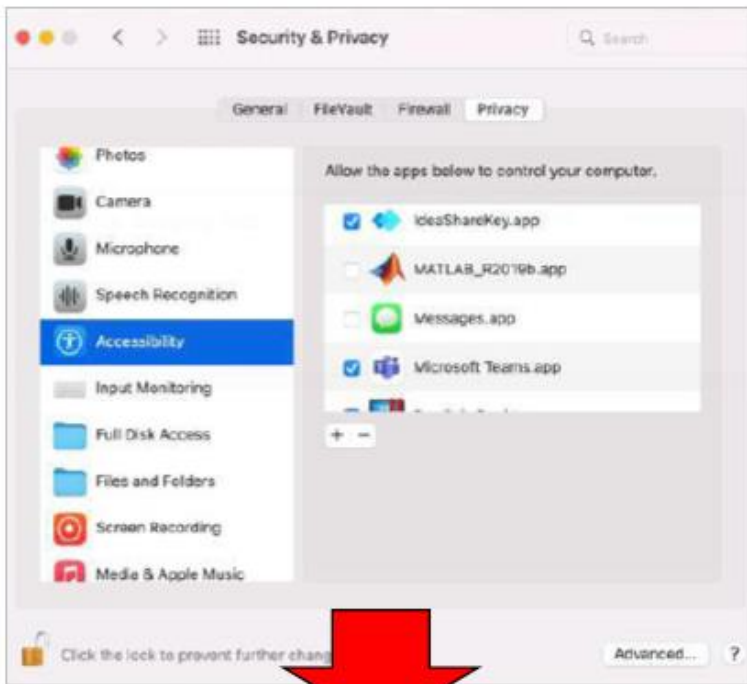
- IdeaShareKeyのインストールは完了ですが、実行するための十分な権限がないと動作しません。以下の図面を参考に権限を付与してください。



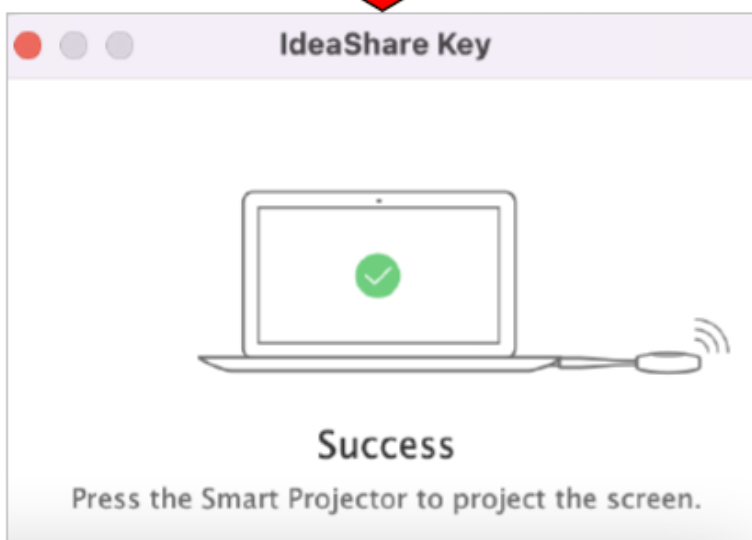
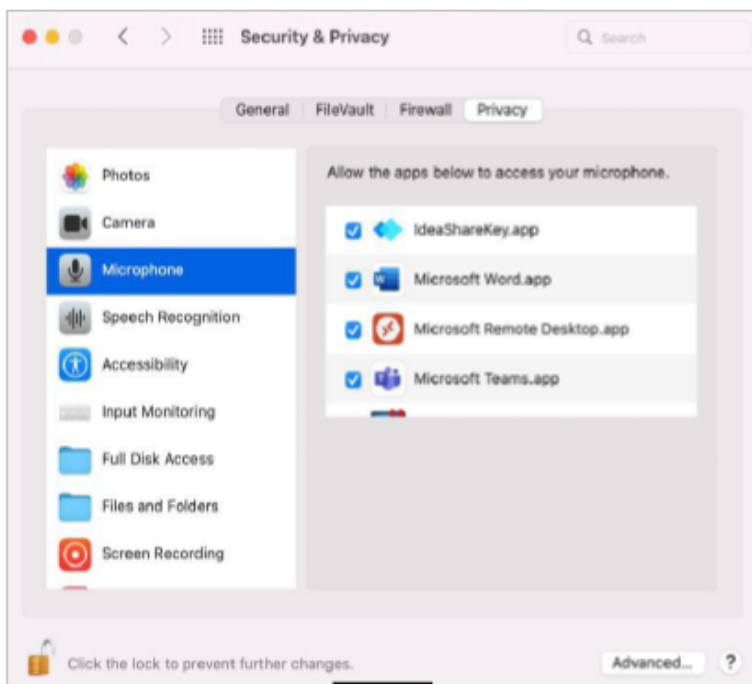
- IdeaShareKeyアプリの画面記録を許可します。



## Idea Share Keyの接続及び使用方法 (MAC) ④



## Idea Share Keyの接続及び使用方法 (MAC) ⑤



以上でMacbookでのIdeaShareKeyのセットアップが完了となります。

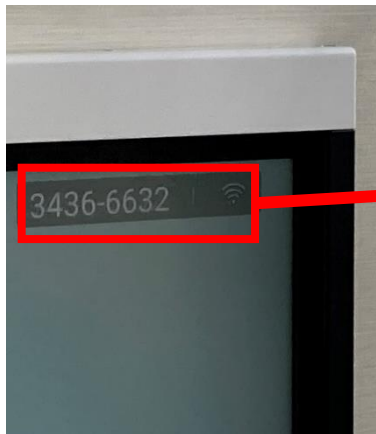


## Idea Share アプリのインストール及び使用方法

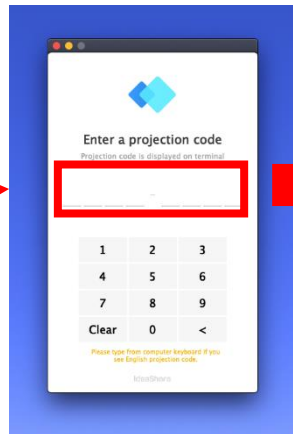
Idea Shareアプリの入手方法/インストール方法は弊社までお問い合わせください。  
Windows版、MacOS版、iOS版、Android版がございます。

◎インストールが完了したら・・・

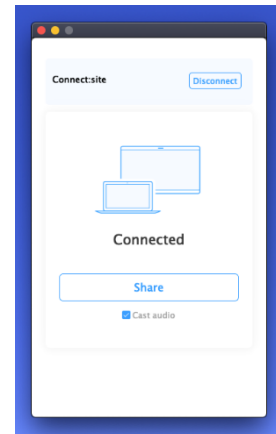
インストールが完了しましたらIdeaShareのアプリを起動し、スマートAIボード本体画面右上に表示されている8桁のコードを入力してください。  
投影の際には、同じネットワークに接続されている必要があります。



スマートAIボード側



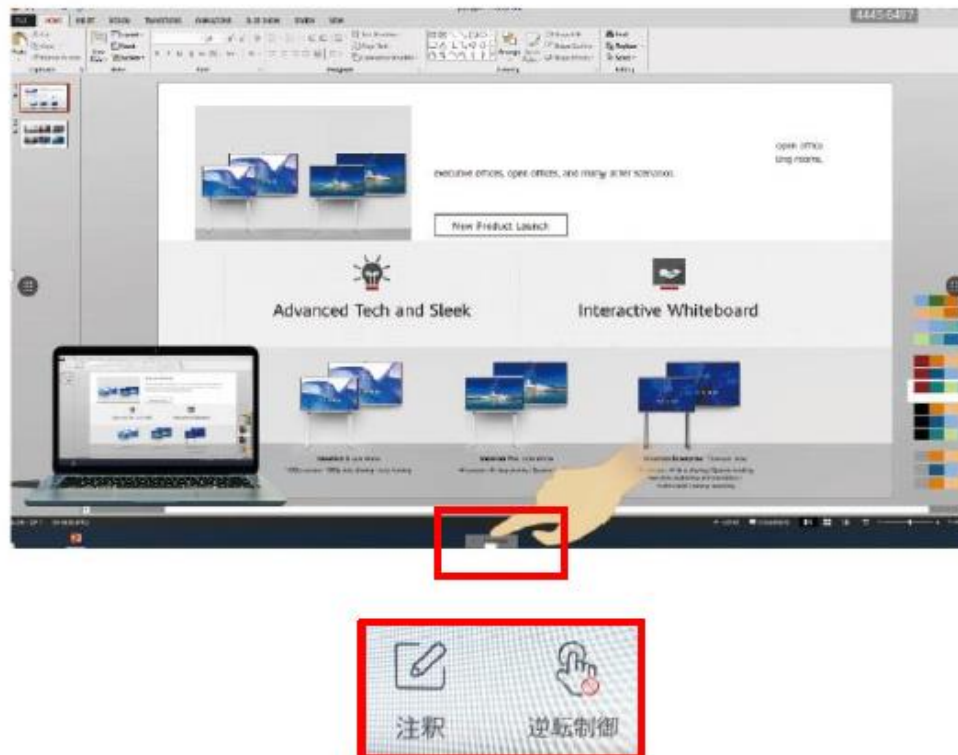
PC・スマートフォンなどの  
デバイス側



**接続に成功すると  
「Connected」と表示が出て、  
デバイスの画面が投影されます**

## Idea Shareの逆転制御

IdeaShareで投影したデバイスはスマートAIボードのツールバーから逆転制御することができます。この機能を利用するとスマートAIボードの側から接続しているデバイスを操作できます。



## 注釈機能

上記画面の「注釈」をタップしていただくと、表示中の画面に書き込みができます。

P25に記載されている内容すべてを使用できます。

## 各投影方法の対応OSについて

「IdeaShareKey」「IdeaShareアプリ」「HDMI」各々の対応OSは以下を参照ください。

	IdeaShare Key	IdeaShare アプリ	HDMI(有線)
Windows	Windows Windows 7/8/8.1/10 (32ビット/64ビット)	Windows Windows 7/8/8.1/10 (32ビット/64ビット)	出力可能なハードであれば投影可能
Android	×	Android 8.0 から	
IOS	×	IOS 13 から	
Mac	MacOS 10.13.6から	MacOS 10.13.6から	

尚、逆転制御は「Windows」「Mac」のみ対応となります。



# 04

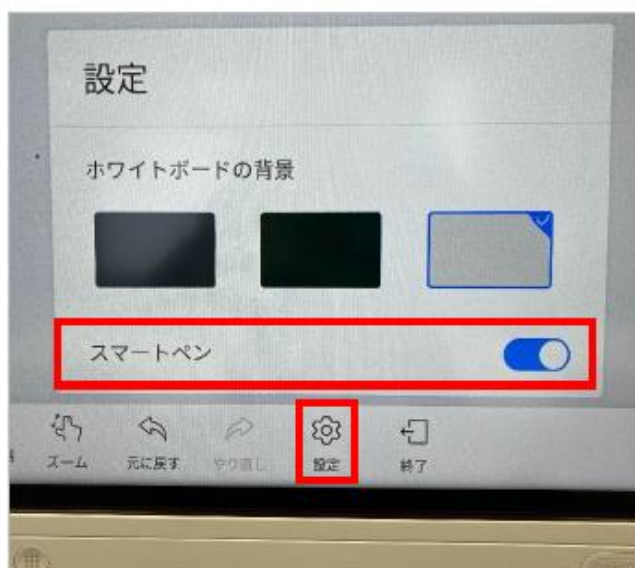
## インタラクティブホワイトボード

---

スマートAIボードのホワイトボード機能は自由にアイデアを形にし、会議の議事録をローカルディスクやUSBフラッシュドライブに保存したり、ワンタップで電子メールに送信することができます。

## スマートペン

スマートペンを有効にすることで様々な独自の機能を使用できます。



ホワイトボードページの「設定」から「スマートペン」を選択して機能を有効にします。

## 各種機能



鉛筆

ブラシ

テキスト

チャート

**鉛筆**：自由に線を描くことができます

**ブラシ**：筆圧や勢いを再現し筆のように描くことができます

**テキスト**：文字を書くと、その文字を認識してテキストとして変換します

**チャート**：図形や線を書くと、その図形をグラフィックとして認識します

スマートAIボード

スマートAIボード



**消しゴム**：書いた文字を消すことができます。また拳や手のひらで面を作ってタッチすると消しゴムと同じ効果になります。



**なげなわ選択**：書いたオブジェクトを選択し、移動したり拡大縮小したりすることができます。

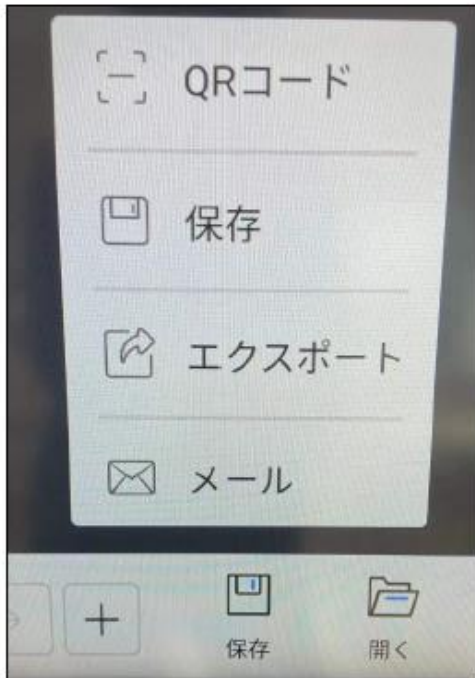


**共同編集**：二人同時に書き込めるモードです。(通常ペン限定)  
一度タップすると右記の機能に変わります。







**ズーム**：キャンバスを指でピンチイン・ピンチアウトすることで拡大縮小できます。

## ホワイトボードの保存と共有



ホワイトボードの内容を保存する際は画面左下の「保存」からご希望の保存方法を選択します。

- |   |        |                                      |
|---|--------|--------------------------------------|
|   | QRコード  | 画面に表示されたQRコードを読み取った端末にPDFで保存します。(※1) |
|  | 保存     | 編集可能な形式 (cwb) で本体フォルダに保存します。         |
|  | エクスポート | PDF形式で本体フォルダ、またはUSBメモリに保存します。        |
|  | メール    | 入力したメールアドレス宛にPDFを添付したメールにて送信します。(※2) |

(※1)  
条件としてスマートAIボードのAndroid側がつながっているWi-Fiと同一環境、または本体のホットスポットに端末側を接続する必要があるが御座います。

(※2)  
事前にスマートAIボード本体の設定からメールアドレスを登録する必要があるが御座います。  
設定をしていない場合は「メール」の項目自体が表示されません。  
(メールアドレスの設定方法は次のページを参照ください)

# メールアドレス（g-mail）の設定方法

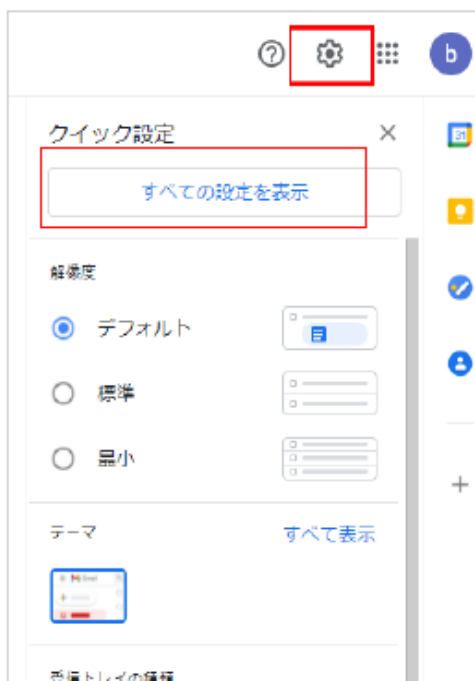
本紙ではg-mailでの設定を記載しておりますが、別のメール設定も可能です。

## 1. IMAPを有効にする



【1-A】 Googleへログインをしアカウントを作成します。  
画面の案内に従いアカウントを登録します。

【1-B】 作成したアカウントでログインをし、Googleホーム画面の  
右上から「Gmail」選択します。



【1-C】 Gmailのホーム画面へ進んだら、右上の歯車マークから  
設定を開き、「すべての設定を表示」を選択します。



ポート フィルタとブロック中のアドレス **メール転送とPOP/IMAP** アドオン チャットと Meet

転送先アドレスを追加

ヒント: フィルタを作成し、特定のメールだけを転送することもできます。

1. ステータス: POP 無効

- すべてのメールで POP を有効にする
- 今後受信するメールで POP を有効にする

2. POP でメールにアクセスする場合 Gmail のメールを受信トレイに残す

3. メールクライアントの設定 (例: Outlook, Eudora, Netscape Mail)  
設定手順

スリ  
 ステータス: **IMAP 有効**

- IMAP を有効にする
- IMAP を無効にする

IMAP のメールを削除するようマークを付けた場合:

- 自動消去をオン - 直ちにサーバーを更新する (デフォルト)
- 自動消去をオフ - クライアントサイドでサーバーを更新するのを待機する

最後に表示された IMAP フォルダからメールを削除/消去するようマークを付けた場合:

- メールをアーカイブする (デフォルト)
- メッセージをゴミ箱に移動
- メールを今すぐ完全に削除する

フォルダサイズの制限

- IMAP フォルダのメールの数を制限しない (デフォルト)
- IMAP フォルダ内のメッセージ数をこの件数に制限する 1,000

メールクライアントの設定 (例: Outlook, Thunderbird, iPhone)  
設定手順

変更を保存 キャンセル

【1-D】 上部「メール転送とPOP/IMAP」を選択し、ステータス項目の「IMAPを有効にする」を選択し保存します。

## 2. 認証コードを取得



【2-A】 再度Googleのホームへ戻り、右上から「Googleアカウントを管理」を選択します。



【2-B】 左部セキュリティより「安全性の低いアプリのアクセス」をオンにします。  
画面の案内に従い有効にします。

セキュリティ関連のアクティビティを確認

ホーム  
個人情報  
データとプライバシー  
セキュリティ  
情報共有と連絡先  
お支払いと定期購入

Google アカウントについて

### Google へのログイン

パスワード 前回の変更: 17.54

スマートフォンを使用してログイン オフ

2段階認証プロセス **オフ**

【2-C】同様にセキュリティから「Googleへのログイン」⇒「2段階認証プロセス」をオンにします。

← 2段階認証プロセス

### アカウントを2段階認証プロセスで保護する

Google アカウントにログインするたびに、パスワードと確認コードを入力する必要があります。 [詳細](#)

 セキュリティをさらに強化する  
パスワードと、スマートフォンに送信された一時的な確認コードを入力します。

 不正使用を防止する  
第三者はパスワードを入手しただけでは、あなたのアカウントにログインすることはできません。

**使ってみる**

【2-D】左図の画面が出たら「使ってみる」をクリックします。

Google  
board smart  
smartaiboard@gmail.com

続行するには、まず本人確認を行ってください

パスワードを入力

パスワードを表示します

パスワードをお忘れの場合 次へ

【2-E】 Googleアカウントの情報入力の指示が出ますので最初に設定した内容で入力します。

← 2段階認証プロセス

電話番号の設定

使用する電話番号を選択してください。

● =

Googleはこの番号をアカウントのセキュリティ検証にのみ使用します。  
Google Voice 番号は使用しないでください。  
データ通信料がかかる場合があります。

コードの取得方法

テキストメッセージ  音声通話

[他のオプションを表示](#)

手順 1 / 3 次へ

【2-F】 当該アカウントの登録時に設定した電話番号を入力します。



【2-G】 2-Fで入力した電話番号へコードが送信されるので入力します。



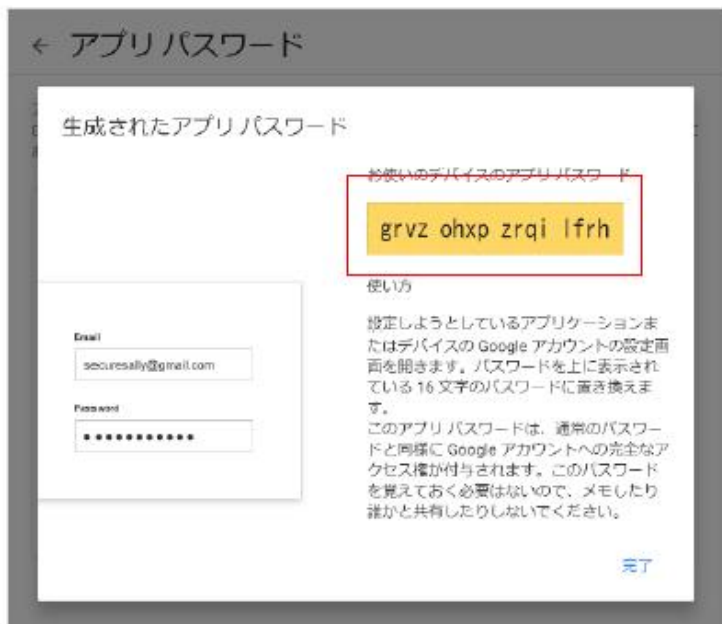
【2-H】 左図の確認画面が出たら有効にするを選択します。



【2-1】セキュリティ画面へ戻り、「Googleへのログイン」  
⇒「アプリパスワード」を選択します。

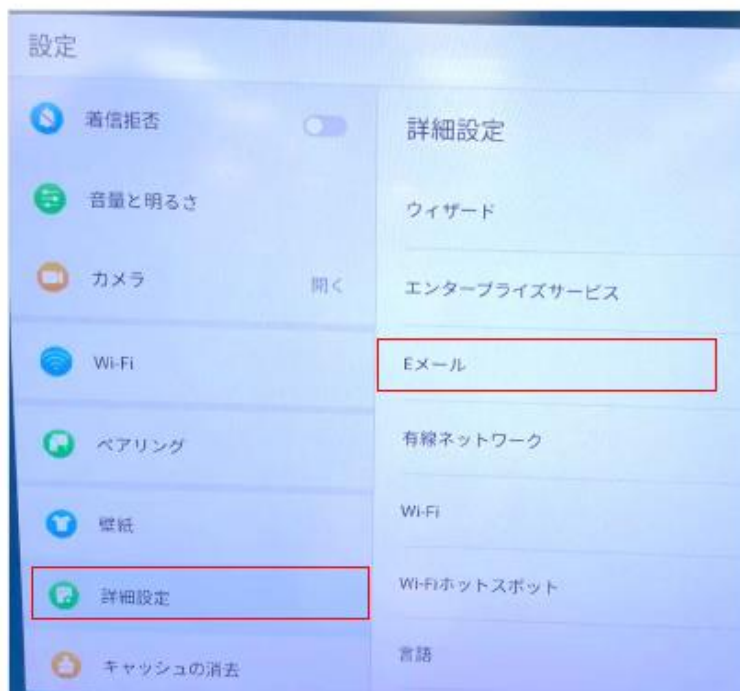


【2-2】「デバイスを選択」⇒「その他(名前を入力)」を選択し、  
コードを生成します。



【2-K】 16桁のコードが表示されます。

そのまま2-Lの本体操作へ移ります。



【2-L】本体右下の「設定」⇒「詳細設定」⇒「Eメール」を選択します。



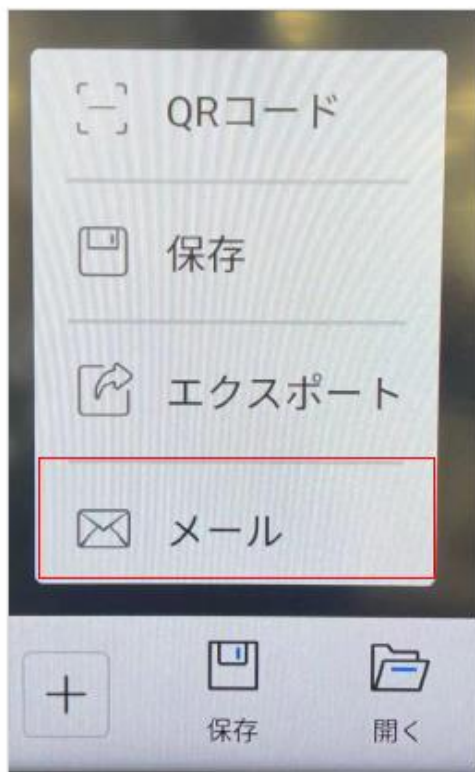
【2-M】「Gmail」を選択します。



【2-N】設定したアドレスを入力し、2-Kで表示された16桁のコードを入力し、「保存」します。

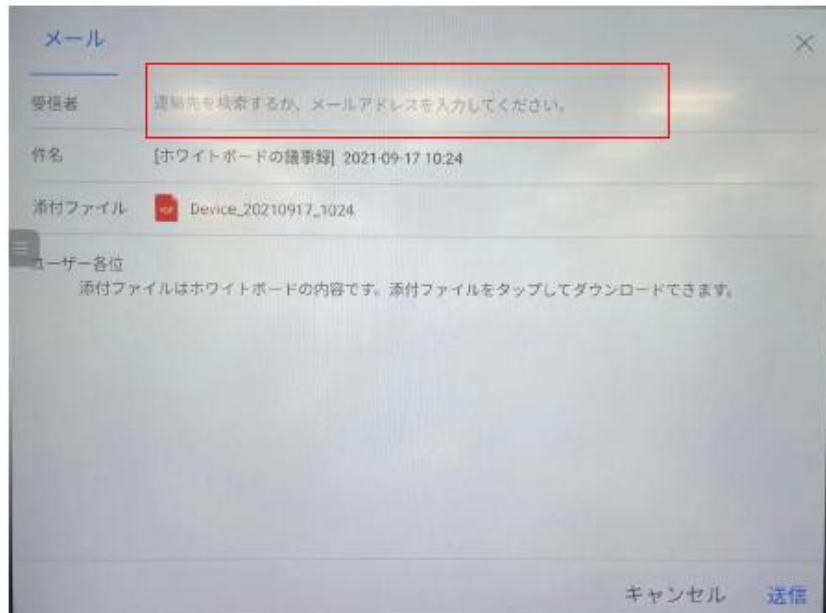


### 3. メールで送信する



【3-A】 本体のホワイトボード機能で書き込んだ内容を簡単にメールで送ることが可能です。

左下の「保存」⇒「メール」を選択します。



【3-B】 左図の表示が出たら通常のメール同様に送り先のアドレスを入力し送信します。



# 05

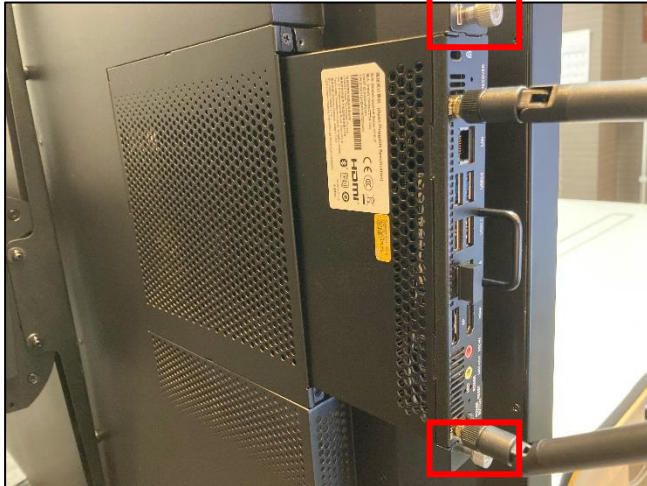
## Windowsの設定

---

さまざまなニーズを満たすためにAndroidとWindowsの両方のシステムをサポートし、ユーザーにより多くの可能性を提供します。

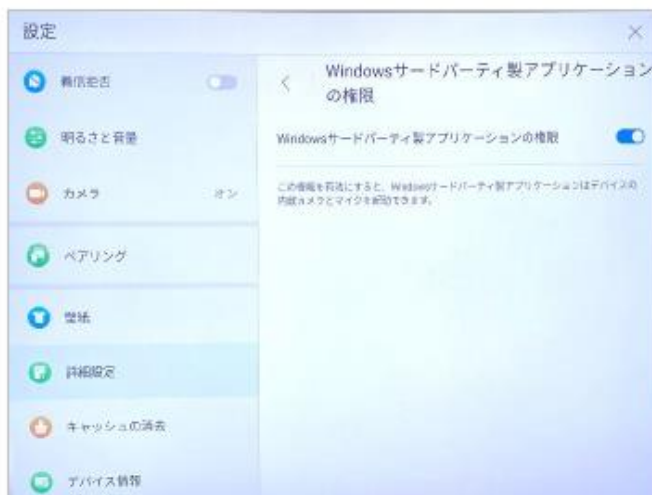
## Windowsマシンの取り付け

この部分の矢印で上側を確認



写真の様にスマートAIボード背面上部右側に差し込み、カチッという音を確認したら上下二箇所のネジを手で止めます。その後Windowsの設定はOSの指示に従ってください。

## Windows用サードパーティソフトウェアへの権限付与

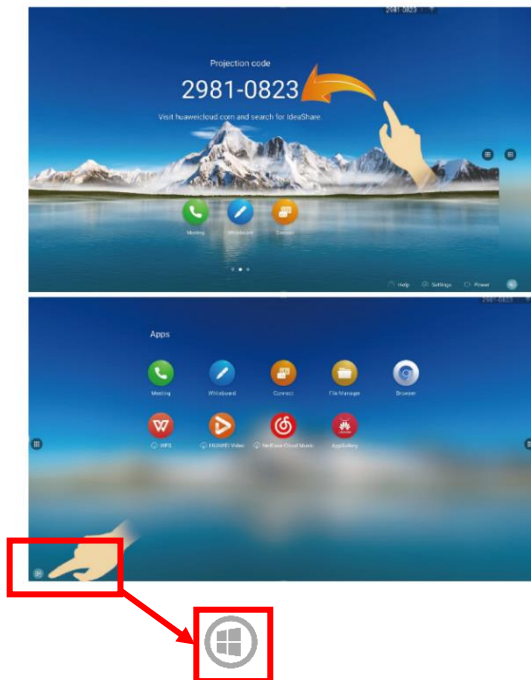


スマートAIボードホーム画面右下の「設定」→「詳細設定」→「Windows サードパーティのアプリケーションの権限」を選択します。

「Windows サードパーティのアプリケーションの権限」を有効にします。

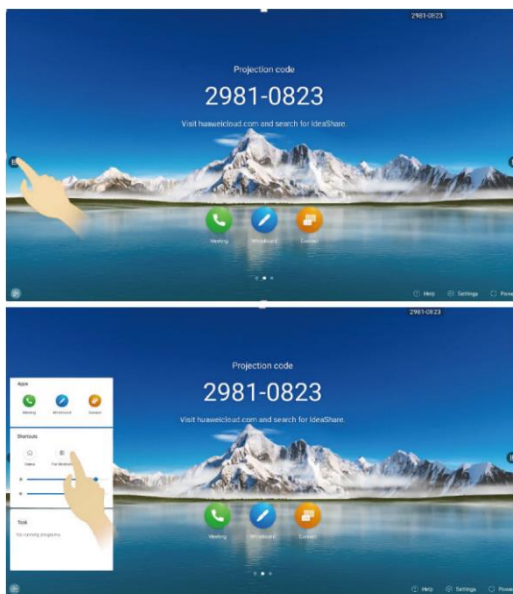
この機能が有効になっている場合、サードパーティ製の Windows アプリケーションで、内蔵カメラとマイクを呼び出すことができます。

## Windowsへの切り替え



### 方法 1

左にスワイプすると、Android アプリケーションインターフェイスが表示されます。左下隅にあるWindowsのアイコンをタップします。



### 方法 2

左側の [Windows 用の設定] > タップします。



### ◎Androidへの復帰方法

スマートAIボード下部中央のホームボタンを押すと、システムはAndroidシステムに戻ります。

## Windowsの初期設定

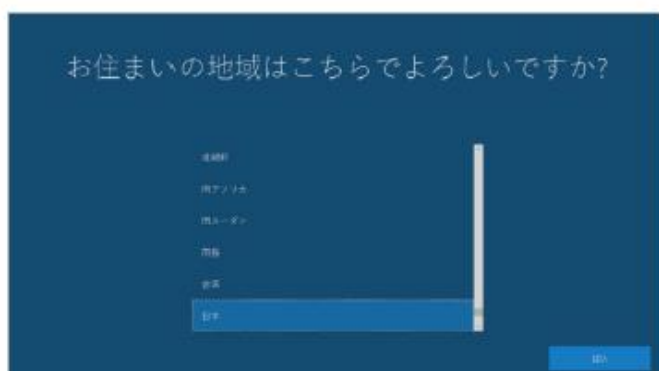
画面案内に従って入力を進めてください。



### 手順1

言語を設定します。

希望する言語を選択してください。



### 手順2

地域を選択します。

スクロールしご利用頂き地域を選択してください。



### 手順3

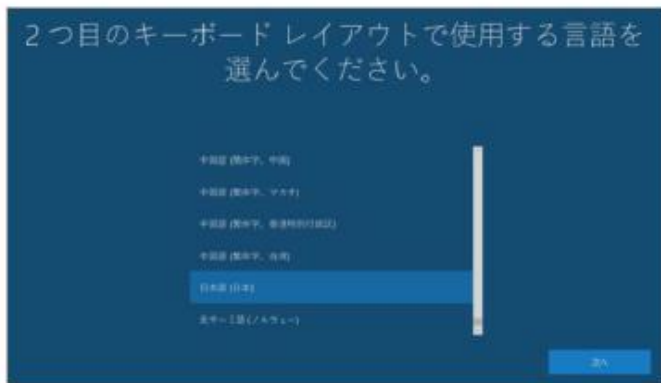
キーボードレイアウトの確認画面が表示されます。

案内に従い「はい」を選択してください。



### 手順4

左図が表示されたら「レイアウトの追加」を選択してください。



手順5

追加する言語で「日本語」を選択してください。



手順6

ネットワークを接続します。

LANケーブルまたはWi-Fiに接続してください。

※Windows OPSに付属のアンテナが付いていることを確認してください。

ついていない場合Wi-Fiの受信が弱まります。



手順7

セットアップの実行が完了したら左図が表示されます。

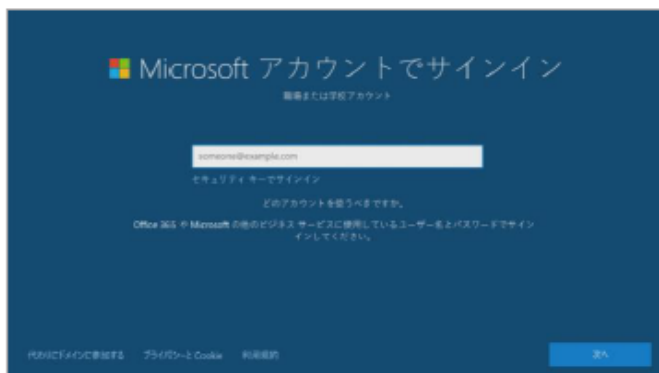
左下の「今はスキップ」を選択してください。



手順8

使用許諾契約が表示されます。

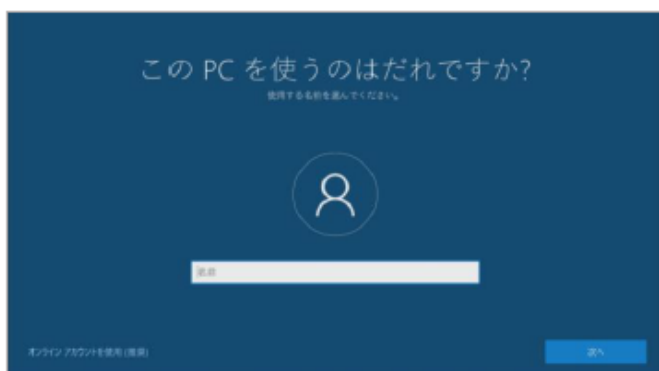
「同意」を選択してください。



#### 手順9

Microsoftアカウントのサインイン画面が表示されます。

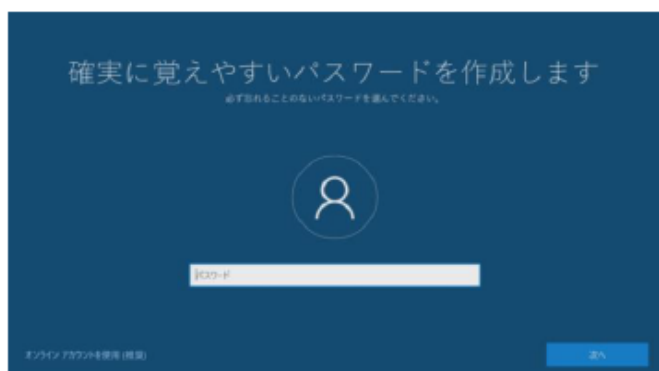
ご希望のアカウントでサインイン頂くか、左下の「代わりにドメインで参加する」を選択してください。



#### 手順10

ユーザー名を入力します。

希望するユーザー名を入力してください。



#### 手順11

次にパスワードを選択します。

希望するパスワードを入力し「次へ」を選択してください。

※パスワードを入力せずに次へ進むとスキップ出来ます。



### 手順12

セキュリティの質問を3つ設定します。

左図赤枠部分をタッチして質問内容を決めます。  
希望する答えを入力してください。

※手順11でスキップした場合は表示されません。



### 手順13

プライバシー設定が表示されます。

最初は全て左図の様に「オン」になっておりますが、  
任意で切り替えて同意を押してください。



### 手順14

左図画面が表示されます。

ここでは「今は実行しない」を選択してください。

以上でセットアップは完了です。  
次ページ以降の手順で引き続き設定進めてください。





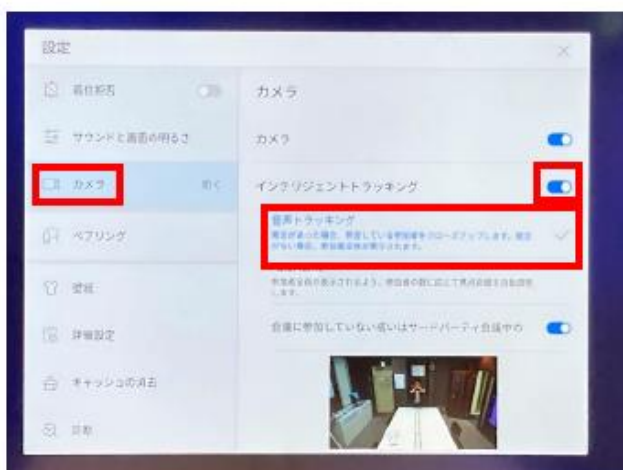
# 06

## カメラの設定

---

スマートAIボードのカメラは、Zoom、Teams、Webexなどのサードパーティの会議ソフトウェアをサポートしています。さらに、これらのアプリケーションに合わせた機能によって完璧な会議体験を実現します。

## 音声トラッキング



設定から「カメラ」を選択して、「インテリジェントトラッキング」を有効にします。その中から「音声トラッキング」を選択します。



音声トラッキング：  
スマートAIボードは、音声トラッキングと顔検出のアルゴリズムを使用して、音源を検出して見つけ、スピーカーのクローズアップ画像を自動的に表示し、スピーカーを画像の中央に保ちます。

音声トラッキングとオートフレームを同時に有効にすることはできません。

※カメラに関する機能を有効にすると、通信環境によっては遅延が生じる可能性があります。  
※リモート時のカメラの画質はアプリ側が制限をかける場合があります。

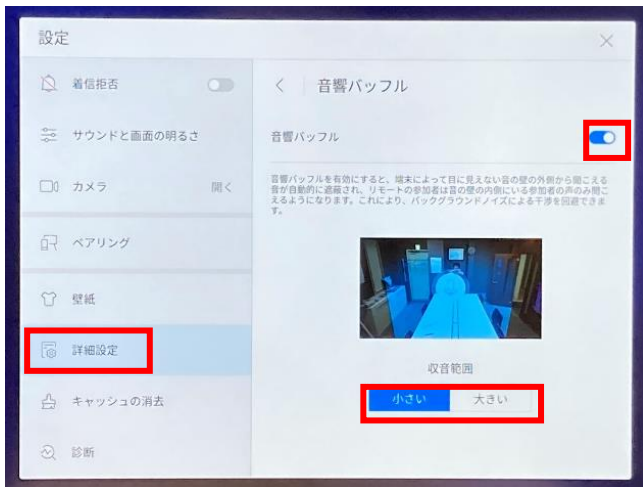
# Auto Frame



「設定」から「カメラ」を選択し、「音声トラッキング」を有効にして、「オートフレーム」をタップします。

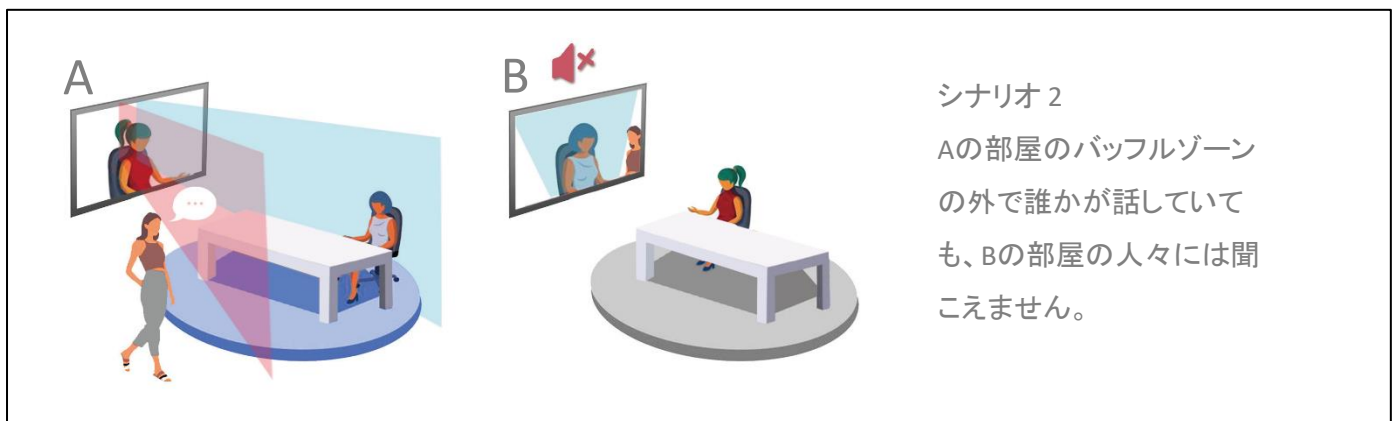
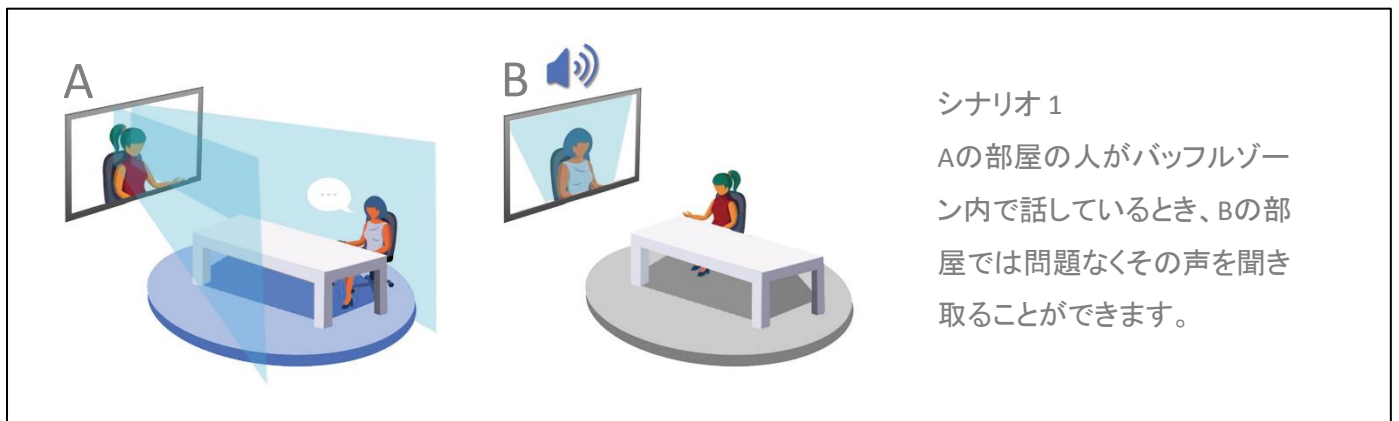


## ノイズキャンセリング



「設定」から「詳細設定」→「音響バッフル」を選択。「音響バッフル」を有効にして、「收音範囲」を選択します。

音響バッフルは自動的にサウンドピックアップ範囲外から音を遮蔽し、範囲内のスピーカーの声のみを相手側に届け、バックグラウンドノイズからの干渉を避けます。



※カメラに関する機能を有効にすると、通信環境によっては遅延が生じる可能性があります。  
※リモート時のカメラの画質はアプリ側が制限をかける場合があります。



07

ファームウェアアップデート

---

## アップグレードする

本製品は自動でシステムをアップグレードします。  
現在の状態やバージョンの確認は下記手順で行ってください。

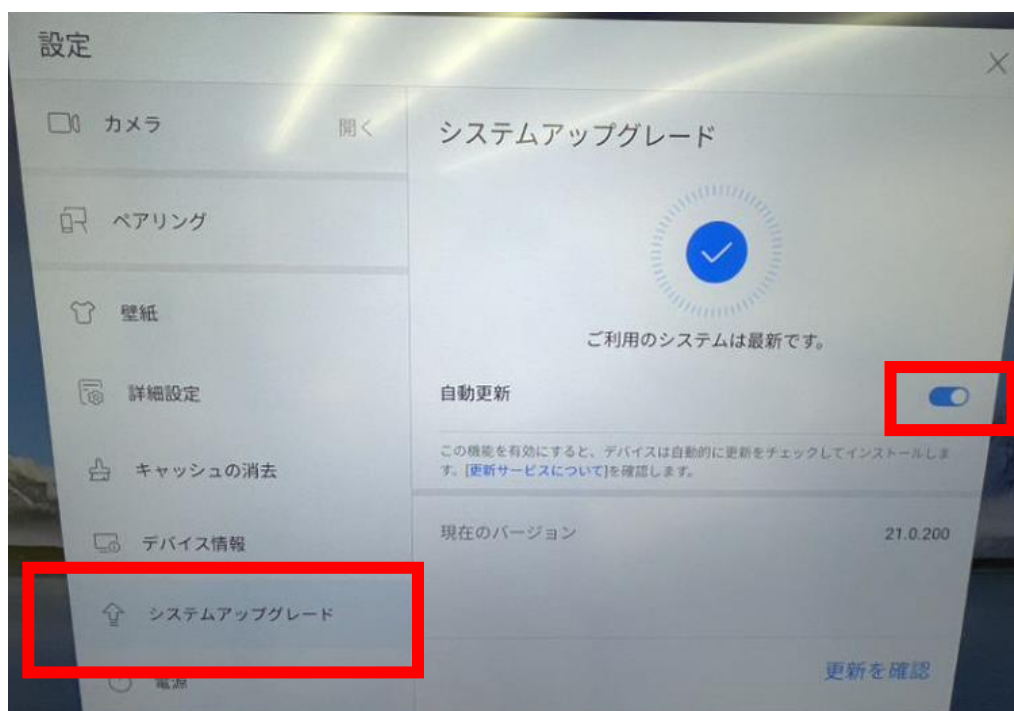
1. 正面下部のホームボタンを押します。
2. 右下に表示されている[設定]を押し、設定画面を開きます。



ホームボタン

設定画面

3. [システムアップグレード]の項目を開きます。  
最新になっているか、現在のバージョンを確認することができます。



自動更新をオフにする場合は  
こちらをタップしてください。  
※画像はオンの状態です



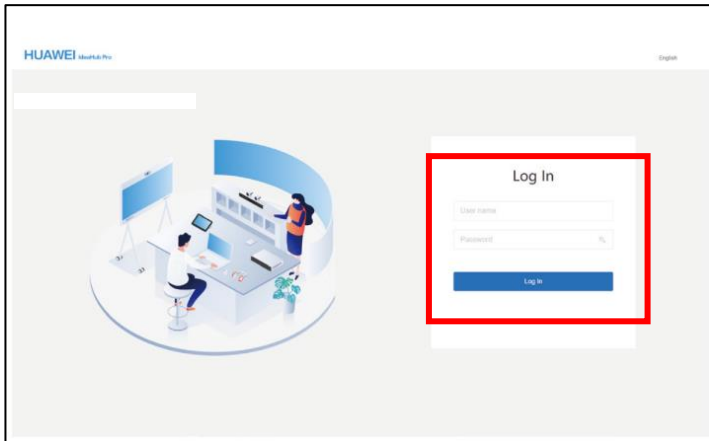
# 08

## 背景・ウェルカムボードの設定

---

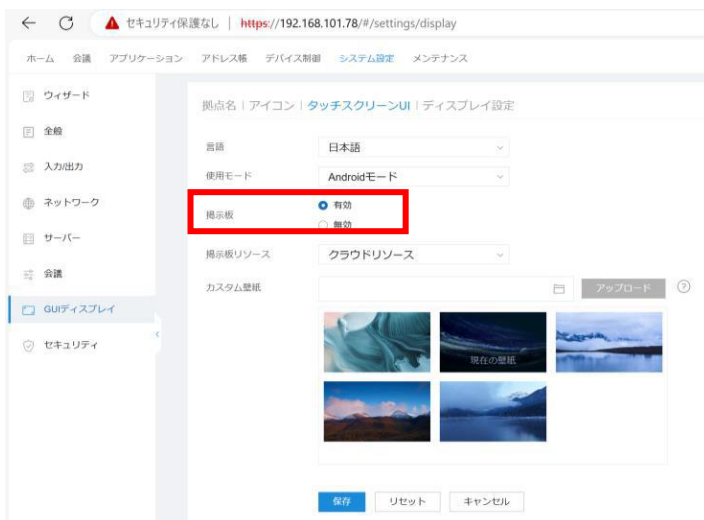
ホームページは自由に差し替えることができます。また、ウェルカムボードを自由に設定してゲストを迎える準備ができます。

## 壁紙設定



1. ブラウザを開き、ログインします。

2.システム設定→GUI ディスプレイ→タッチスクリーンUIを選択します。掲示板を有効にします。



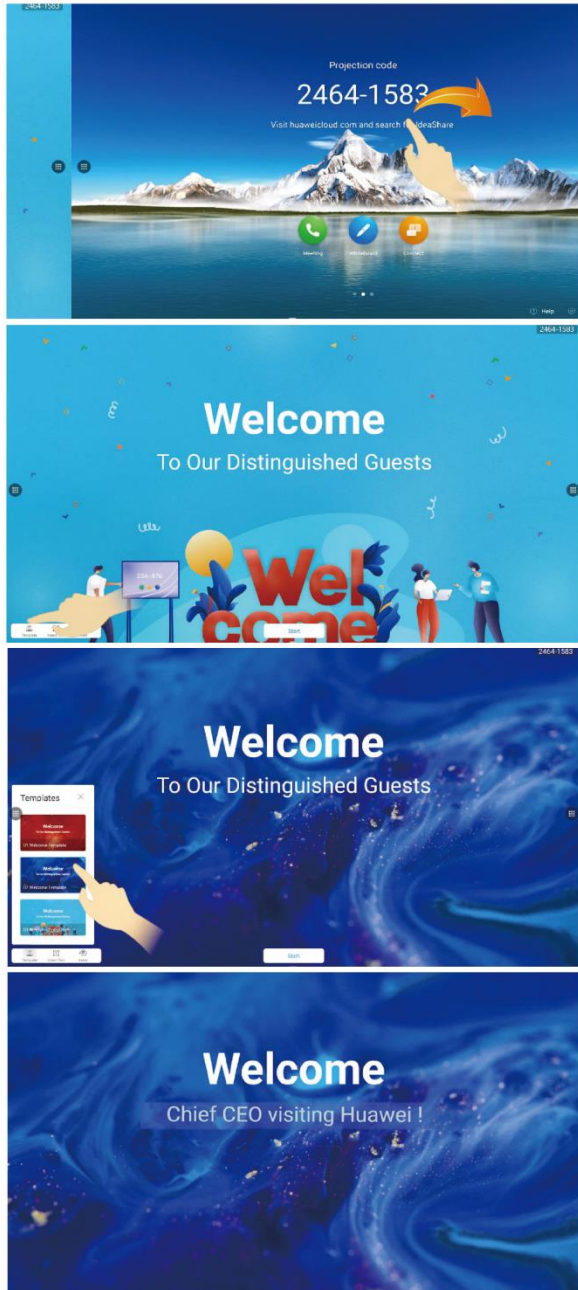
3.カスタム画像を選択し、「アップロード」をクリックして、「保存」をクリックします。



- サポートされる壁紙はひとつだけで、新しい壁紙をアップすると以前アップしたものは置き換わります。アップされた壁紙は自動的に置き換えられます。
- 壁紙の解像度は3920×2160ピクセルです。



## ウェルカムページのカスタマイズ



1. ホームページを右にスワイプして、ウェルカムボードのインターフェースに移動します。
2. 左下隅にある「テンプレート」タップして、必要に応じてレイアウトを変更します。
3. 3つのテンプレートから選択し、ウェルカムページの内容とフォントをカスタマイズします。
4. テンプレートの編集が終了したら、「開始」をタップしてページを表示します。編集したテンプレートを初期状態に戻すには、「リセット」をタップします。



# 09

## 詳細な設定

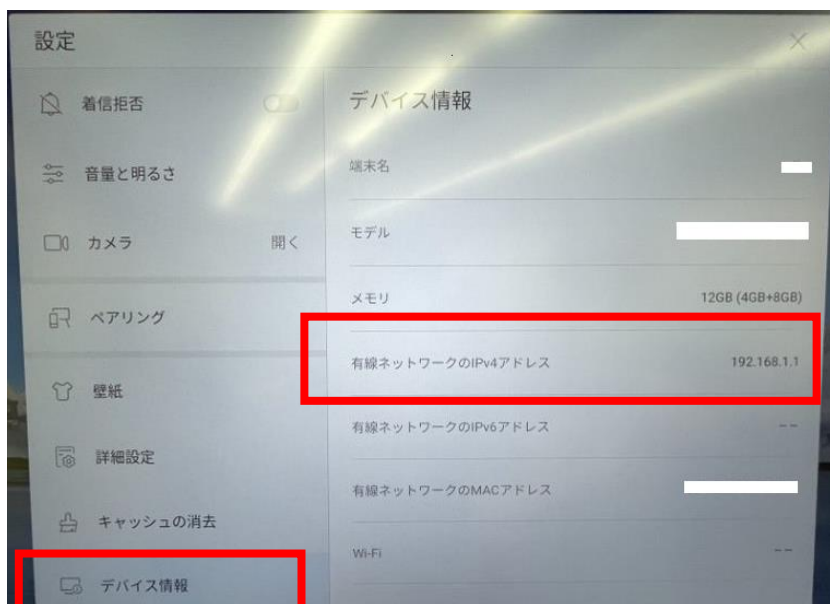
---

WindowsPCを使ってスマートAIボードの詳細な設定を行うことができます。

## Web管理画面の開き方

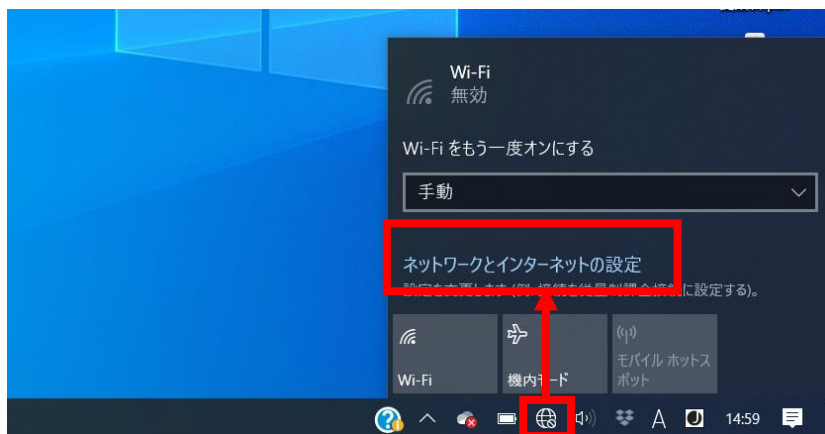
〈手順〉

- 1.左側面のLANポートとWindowsPCをLANケーブルで接続します。
- 2.正面のホームボタンを押し、[設定]から[デバイス情報]を開きます。
- 4.[IPv4アドレス]を確認します。(※アドレスが0.0.0.0になっている場合は「設定」→「詳細設定」→「有線ネットワーク」の「自動検出」をオフにしてください)



この場合は  
**192.168.1.1**

- 5.お手持ちのPC端末のネットワーク設定を無効にします。(Wi-FiやLAN)
- 6.お手持ちのPC端末からイーサネットの設定を行います。



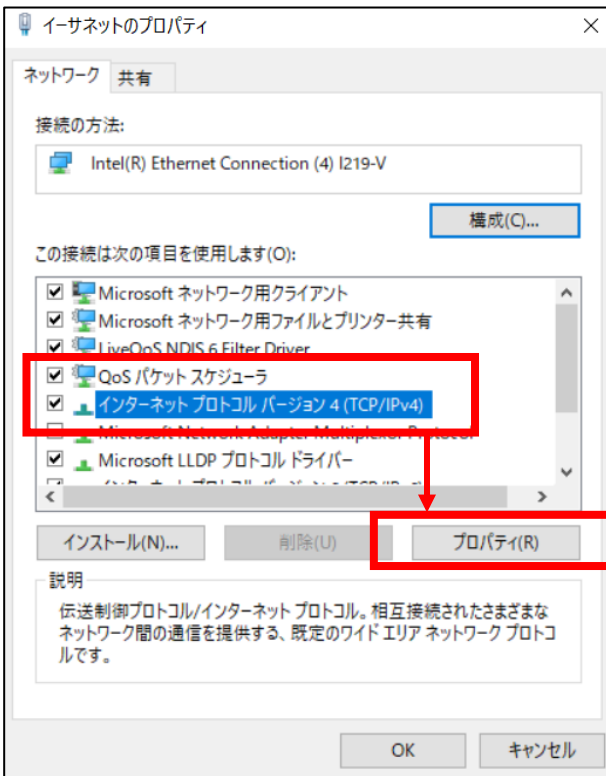
画面右下のネットワーク接続のアイコンから「ネットワークとインターネットの設定」を開きます



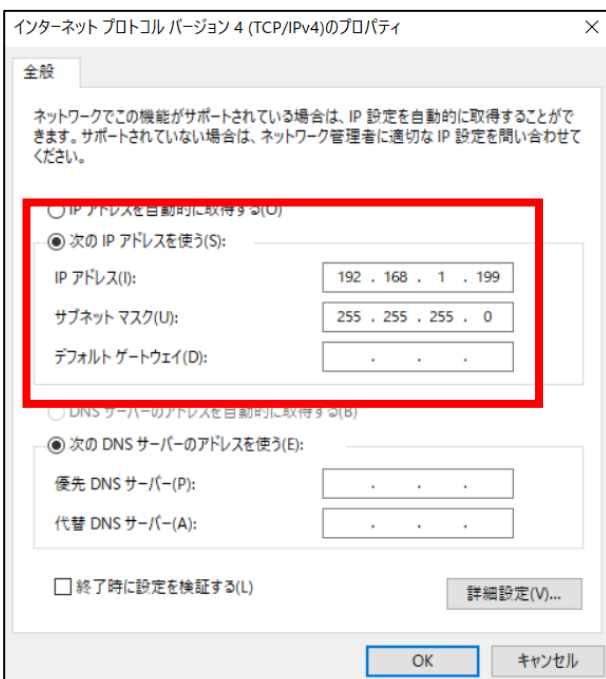
左の画面に移ったら、「アダプターのオプションを変更する」をクリックします



ネットワーク接続の画面で「イーサネット」のアイコンを選択します



イーサネットの「プロパティ」ウィンドウから「インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択して「プロパティ」をクリックします



「次のIPアドレスを使う」を選択して、「IPアドレス」に、02で確認したWAN IPv4の最後の数字を199に変えたものを入力します

192.168.1.1  
↓  
192.168.1.199

サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定

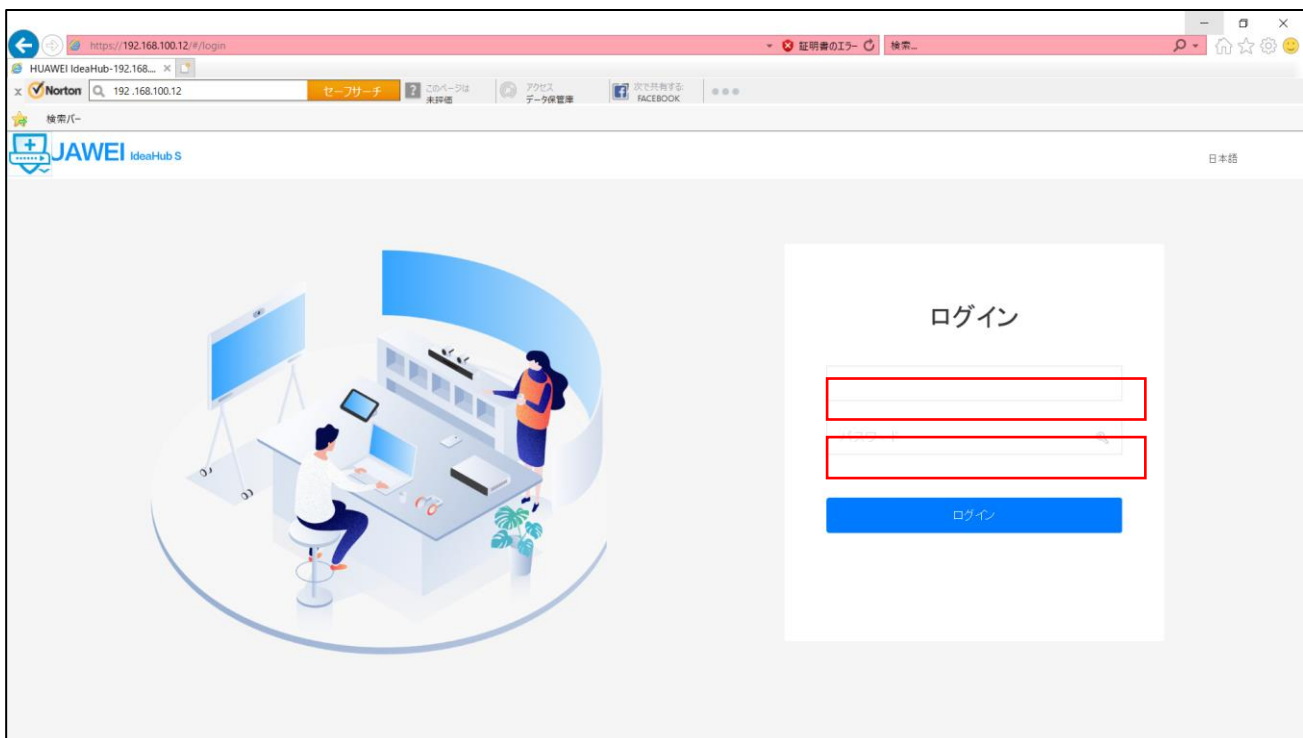
7. InterExplorerで02で確認したIPを打ち込みます。「https://xxx.xxx.xxx.xxx/#/login」
8. セキュリティ警告が出た場合は「詳細情報」から接続します。



9. ログイン画面でIDとパスワードを入力します。

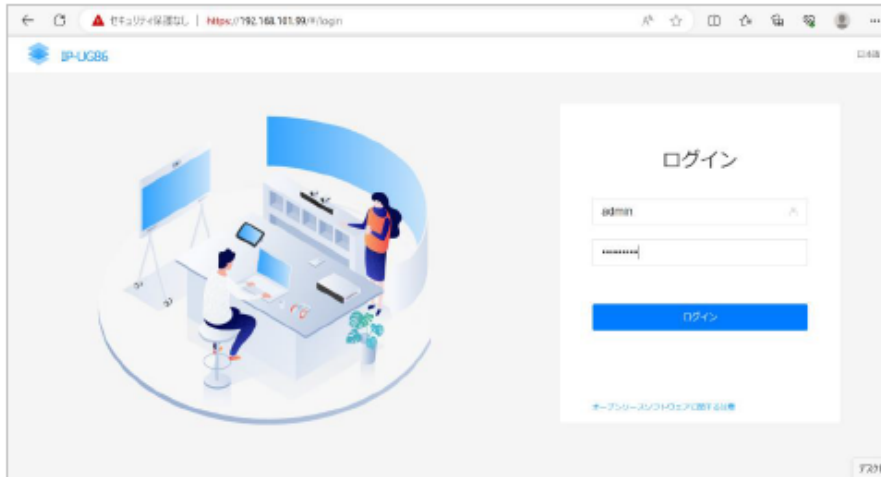
初期設定はID「**admin**」、パスワード「**Change\_Me**」

※パスワード「**Change\_Me**」でログインできない場合は「**1qaz2wsx@**」をお試しください。



## セキュリティ設定

スマートAIボード画面上の「設定」画面内にある「詳細設定」を開く際にパスワード入力の要求をする事が可能です。



- Web管理画面へログインします。



- システム設定→「セキュリティ」→「詳細設定パスワード」に希望するパスワードを設定し「保存」してください。

## Windows切り替え時のパスワード入力削除

Windows立ち上げ時のパスワード入力を削除する事が出来ます。(※1)

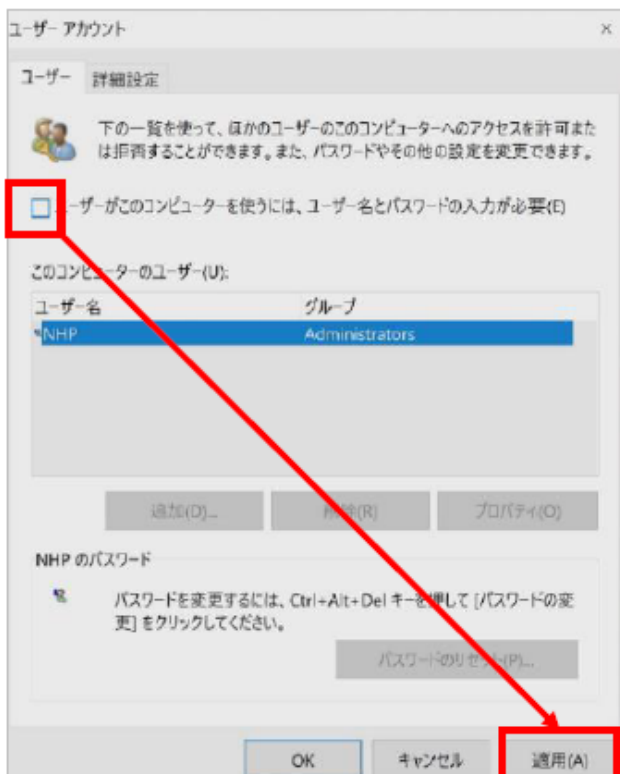


手順1

Windowsホーム画面にて左下検索欄より「netplwiz」と入力します。

手順2

左図の項目が出ますので選択します。



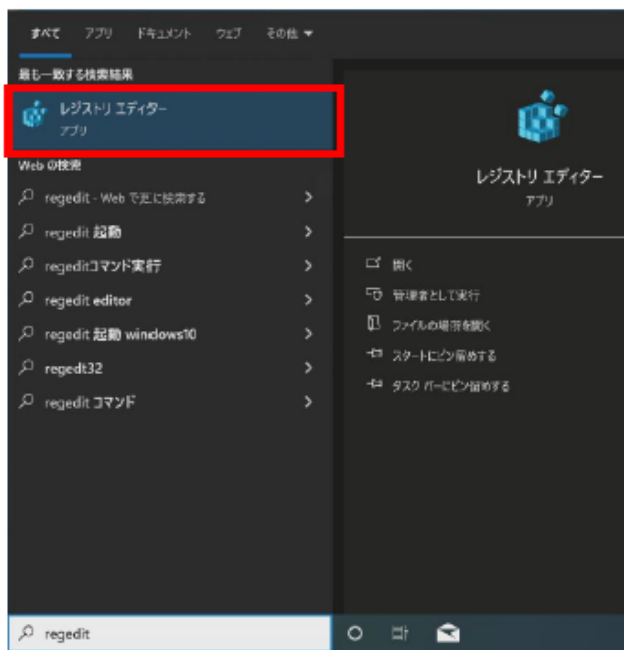
手順3

続いて、「ユーザー」のチェック項目を外し、「適用」を押せば設定完了です。(※2) この際にパスワードの入力が求められます。

(※1) スリープ時からの立ち上げ時のみパスワード入力を求められる場合がございます。

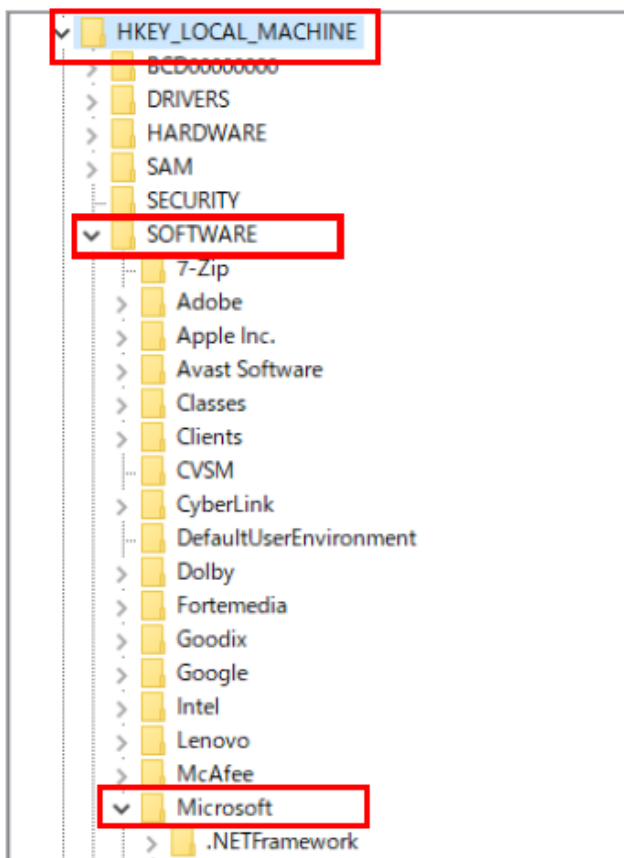
(※2) チェック項目が表示されない場合がございます。

「netplwiz」を実行した際にチェック項目が表示されない場合以下の手順を行ってください。



#### 手順1

Windowsホーム画面にて左下検索欄より「regedit」と「レジストリエディクター」を開きます。



#### 手順2

以下の順番でフォルダを展開します。

- 1.「HKEY\_LOKAL\_MACHINE」
- 2.「SOFTWARE」
- 3.「Microsoft」





### 手順3

手順2で展開した「Microsoft」内を下へスクロールし、以下の順番で展開します。

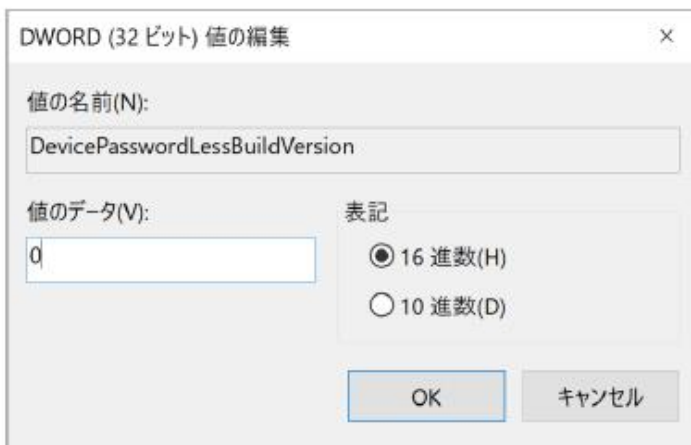
- 4.「Windows NT」
- 5.「CurrentVersion」



### 手順4

- 6.「PasswordLess」
- 7.「Device」

を展開後、左図の様に表示されるため「Device Password Less Build Version」を開きます。

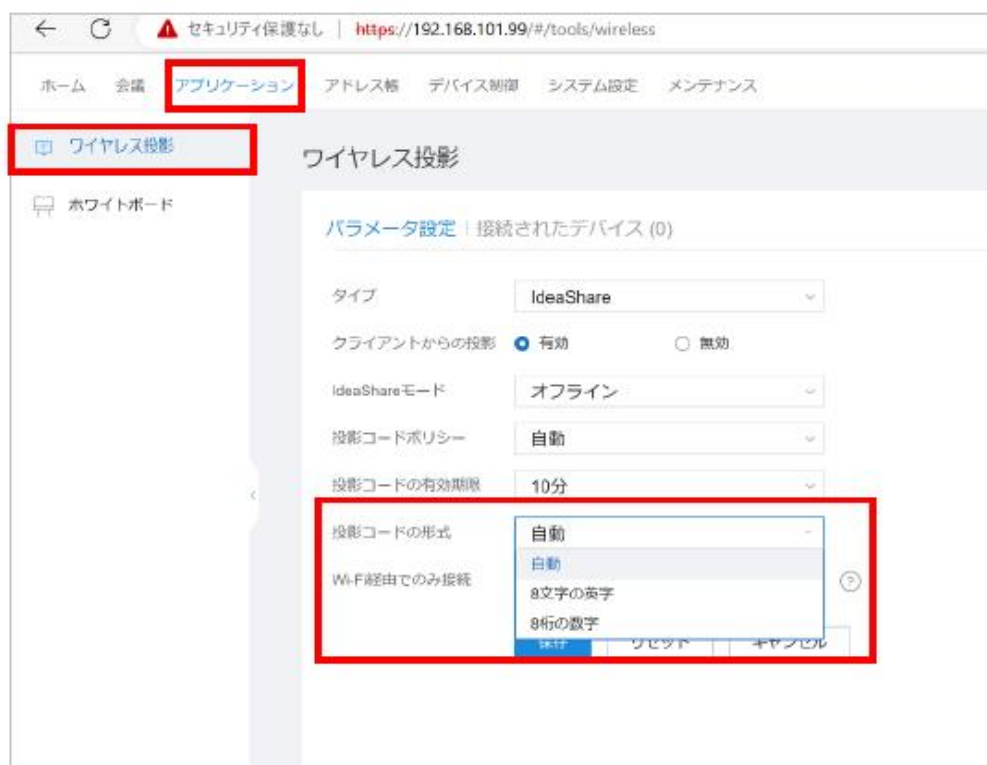


### 手順5

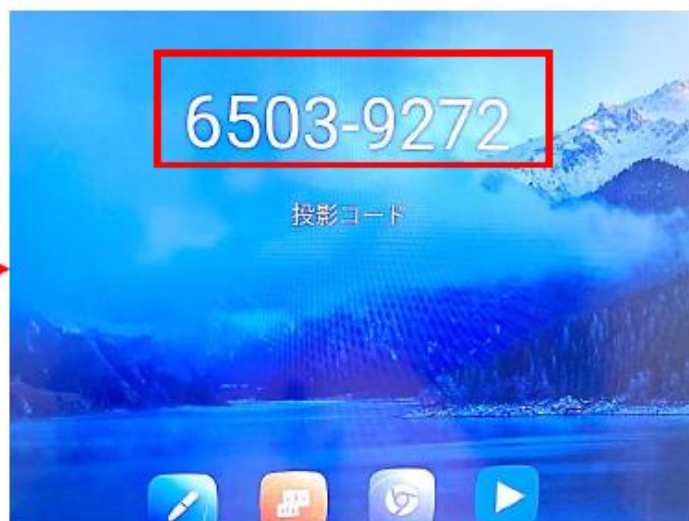
左図画面が表示されますので「値のデータ」を「0」に変更しOKを選択します。  
※この時にPC起動時のパスワードの確認画面が表示されますので、案内に従い入力してください。

P55 で表示されていなかったチェック項目が表示されるので、再度 P55の手順に戻ります。

上部の「アプリケーション」から左の「ワイヤレス投影」を選択。  
「投影コードの形式」で「8桁」を選択してください。正常に保存が出来ていれば  
本体の投影コードが数字8桁へと変更されます。

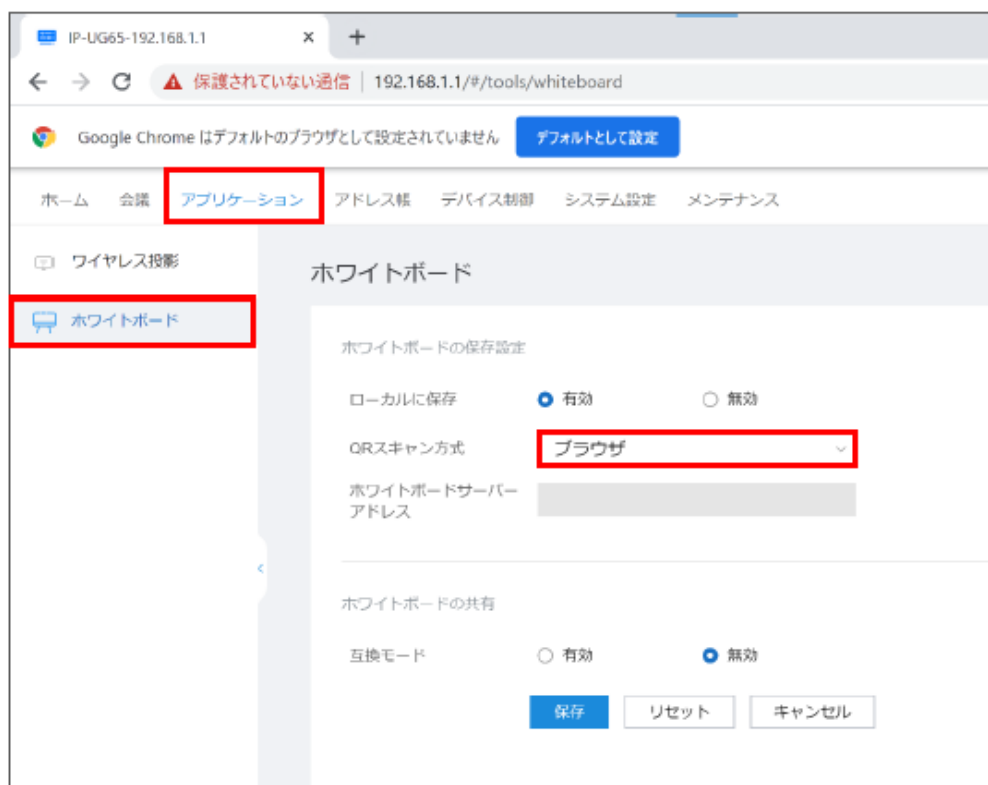


初期状態・リセット後は  
「自動」になっております。



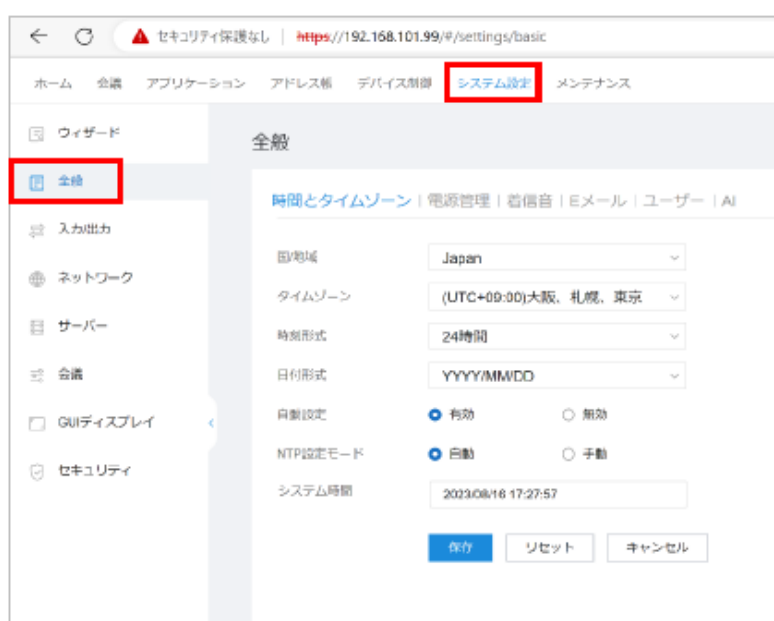
## ホワイトボードの設定

「アプリケーション」から左の「ホワイトボード」を選択し、QRスキャン方式を「ブラウザ」に設定する。



## 時刻の設定

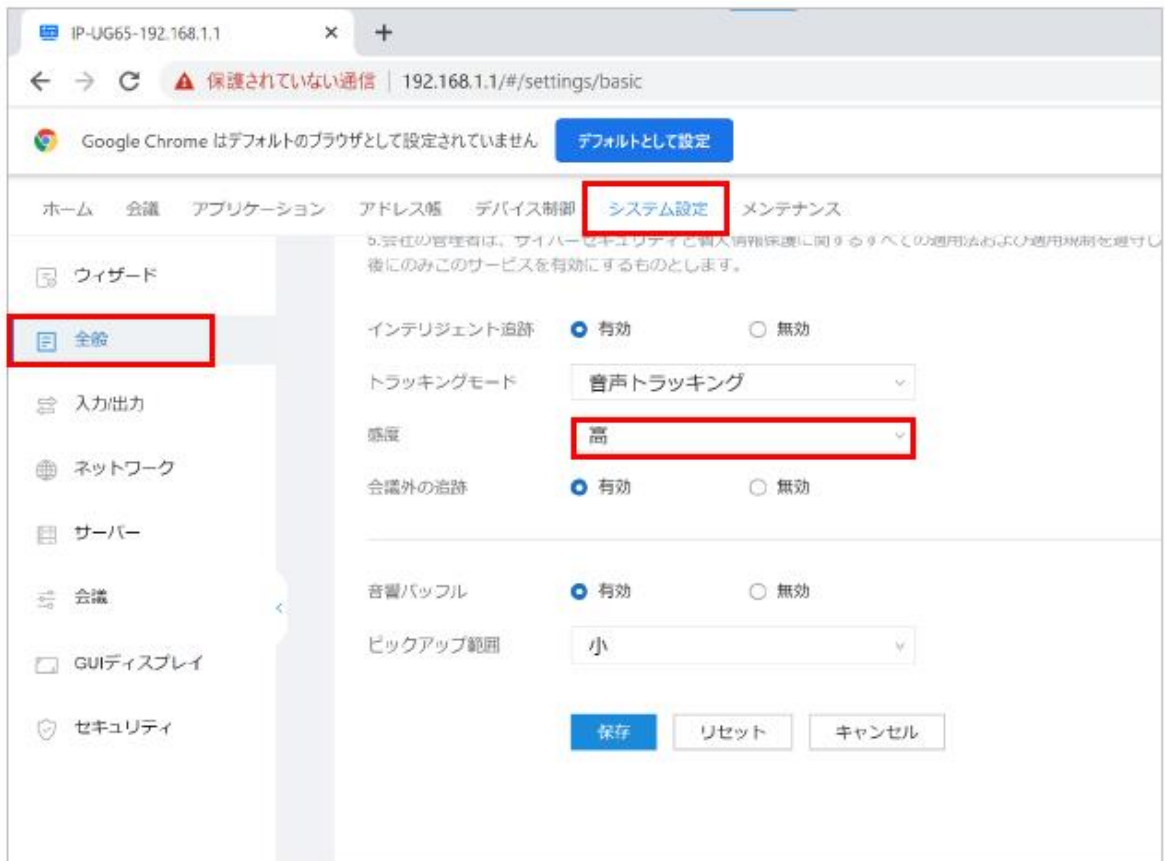
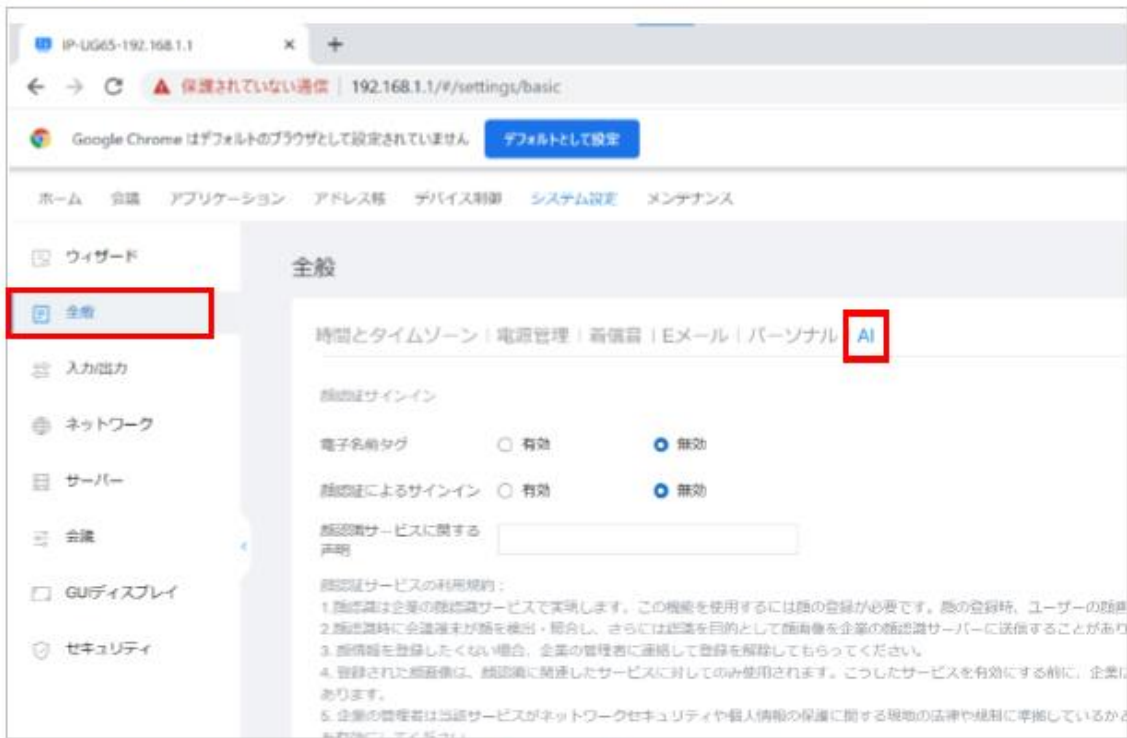
ご使用されるネット環境などによって、本体時刻にずれが生じる場合があります。その際は管理画面にて設定してください。



上部タブより「システム設定」を選択。  
左部タブの「全般」から「時間とタイムゾーン」を選択し、設定してください。

## 音声感度の設定

「システム設定」から左の「全般」を選択。「AI」の項目から下へ進み、感度の欄を「高」へ変更する。



## ホットスポット名設定

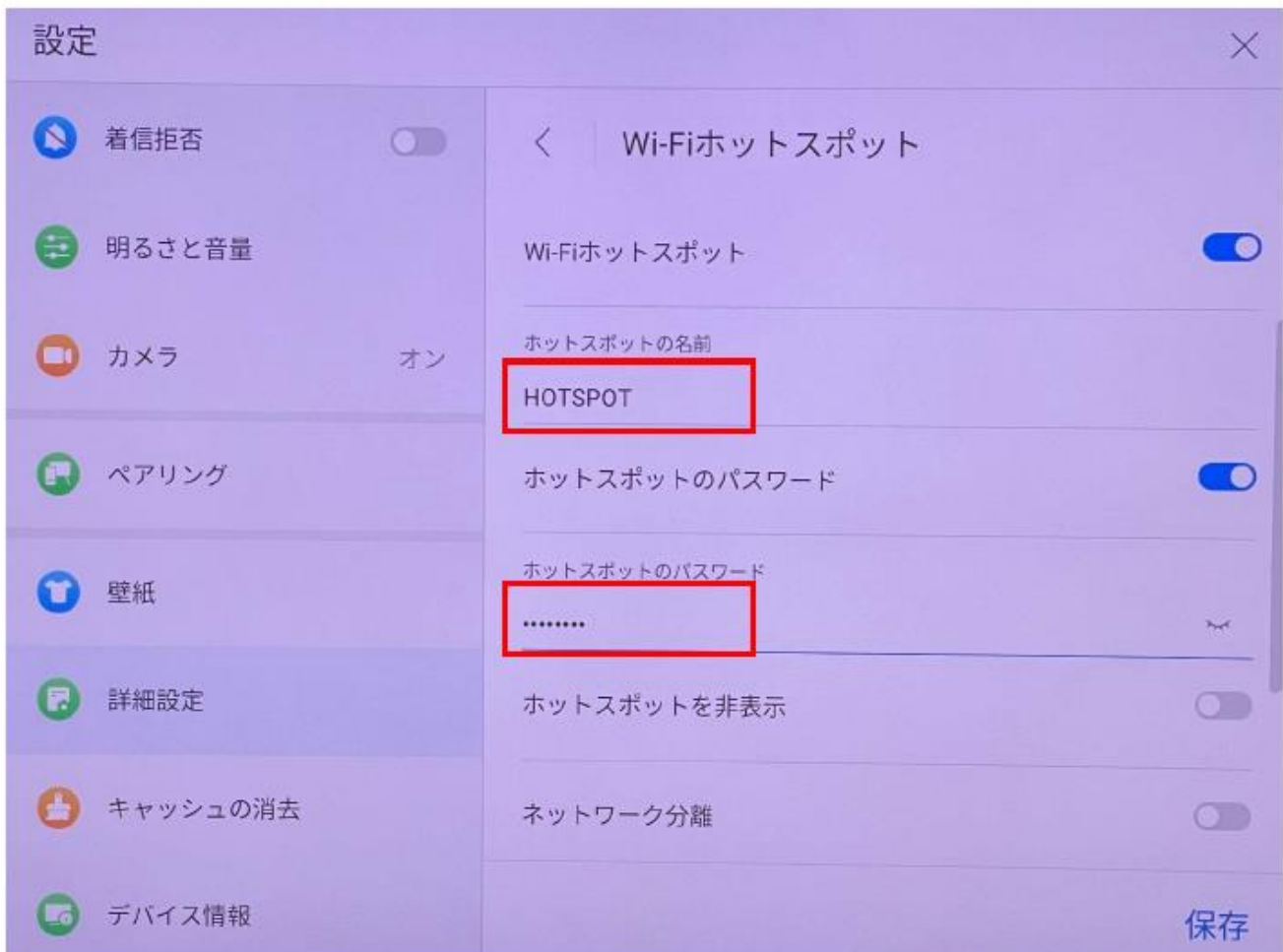
本体右下の「設定」か詳細設定を選択します。

左欄の「詳細設定」を選択し、「Wi-Fiホットスポット」をONにすると編集が可能です。

⇒デフォルトでパスワード無しで設定されている為、必要に応じて

ホットスポットの名前「ユーザー指定」パスワード「ユーザー指定」を設定してください。（下図参照）

（※最後に「保存」を選択しないと反映されませんのでご注意ください。）





# 10

Androidアプリのインストール/運用方法

---

## Androidアプリの追加

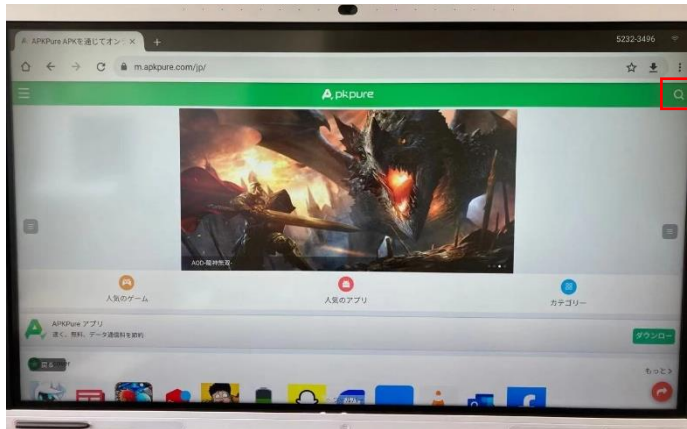
Android側でアプリをインストールする際は、APKpureからインストールします。  
XAPKファイルは専用インストーラー「XAPK Installer」がないと展開できないため、  
先立てて「XAPK Installer」からインストールしてください。

## インターネット接続

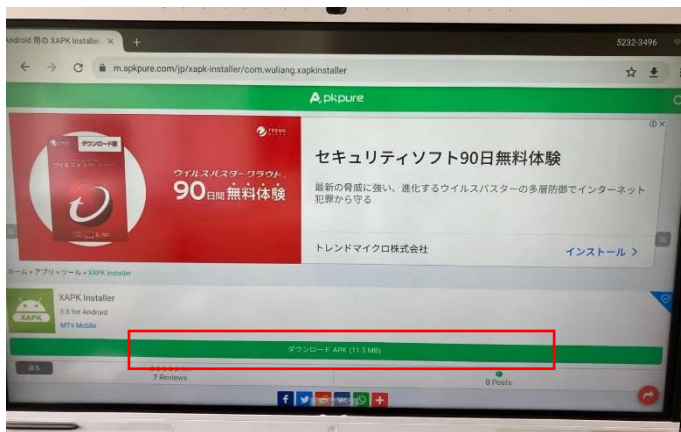
Wi-Fiの接続はOSごとに接続設定が必要になります。  
従って、Wi-Fiで運用される場合はAndroidの設定画面から、  
Windowsの画面から2回必要です。

※有線インターネットをご利用頂く場合はAndroid（側面下部）の差込口に接続すれば  
Android、windowsともに接続可能です。

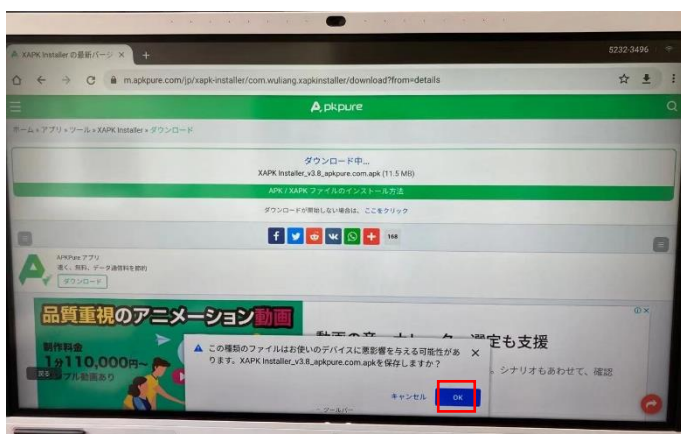
# Androidアプリインストール



1. 「APK Pure」にてアプリのインストールを行います。インターネットで検索してください。
2. まず初めに「XAPK Installer」をインストールします。左図右上の検索マークで「XAPK Installer」と入力してください。



3. 検索後、左図画面でダウンロードを押してください。



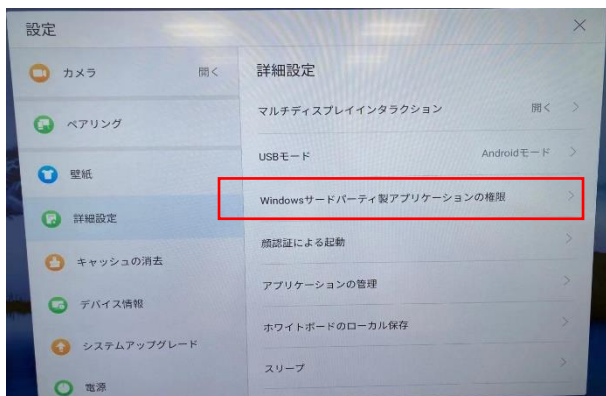
4. 画面下部に左図のような案内が出ますので「OK」を押し、インストールが完了となります。



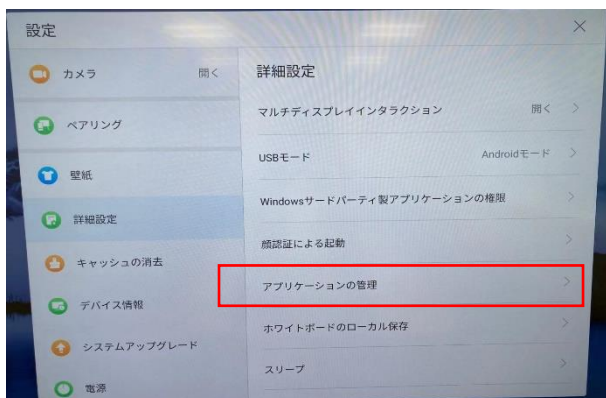
5. 同様の手順で他のアプリをインストールしてください。尚、インストールしたアプリはホーム画面に表示されます。



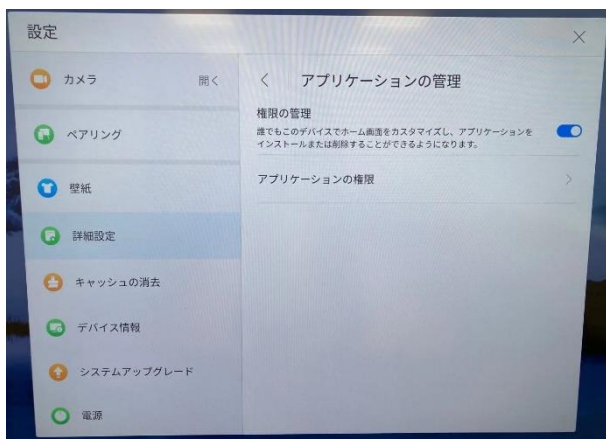
## Androidアプリ運用



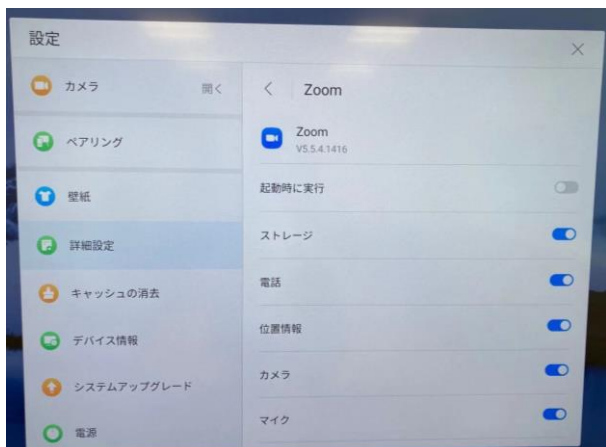
1. アプリに権限付与しなければ、一部機能が使用できません。下記手順にて設定下さい。
2. 画面右下の「設定」→「詳細設定」→「Windowsサードパーティ製アプリケーションの権限」を選択し、ONにしてください。



3. 続けて、同ページ内の「アプリケーションの管理」を選択します。



4. 「権限の管理」をONにし、「アプリケーションの権限」をタップします。



5. アプリごとに権限を付与します。「起動時に実行」以外をONにし作業完了です。



## MX player

動画を再生するためのアプリです。(サインページとしてご利用いただけます)



## PDF foxit

PDFを閲覧するためのアプリです。



## Microsoft Outlook

メールを管理するための機能を全て揃えています。



11

---

FAQ

**Q. 「会議」というホームのアイコンが使えません。**

A. 申し訳ございません。こちらのアプリは日本国内では使用できません。

**Q. Idea Shareアプリで投影ができません。**

A. 同一Wi-Fi環境で再度お試しください。

同一環境でも出来ない場合は、Wi-Fiのセキュリティ設定をご変更ください。

**Q. 逆転制御中にスマートAIボード上からファイルの編集は出来ますか？**

A. 出来ません。逆転制御を解除し、PCなどの投影元のデバイスより編集してください。

**Q. 液晶の清掃はどのようにすればいいですか？**

A. 一般の液晶用クリーニングスプレーとクリーニングクロスをご使用ください。

直接液晶に噴射するのではなくクロスに塗布してからの清掃を推奨しております。

**Q. 日本時間を選択済みなのに、本体の時間がずれています。**

A. WEB管理画面から設定を行ってください。

詳細は当マニュアル59ページの時刻設定をご参照ください。

## スマートAIボードスペック表

	モデル	スマートAIボード S		スマートAIボード Pro	
	サイズ	65 インチ		65 インチ	86 インチ
システム	CPU	Dual-chip 4-core 1.5GHz + 4-core 1.8GHz			
	RAM	4GB + 8GB			
	フラッシュメモリー	64GB			
ディスプレイ	スクリーンタイプ	Edge-LED		Edge-LED	Direct-LED
	解像度	4K (3840 × 2160)			
	最大表示色	8bit + FRC			
	視野角	178°			
	リフレッシュレート	60Hz			
	マルチタッチ	20点マルチタッチ操作			
	アンチグレア	○			
	輝度自動調整	○			
	カメラ	解像度	1080p30		4K30
オートボイストラッキング		-		○	
オートフレーミング		○			
広角レンズ		80°			
ズーム		2倍デジタルズーム			
スピーカー	出力	17W + 17W			
	音域	100Hz ~ 22KHz			
	内蔵数	4			
マイク	集音距離	8m			
	集音角度	180°			
	内蔵数	12			
電源	使用電源	100V ~ 240V, 50/60Hz			
	消費電力	350W		350W	450W
重量とサイズ	本体サイズ L × H × D(mm)	1492 × 931 × 71		1492 × 931 × 71	1963 × 1195 × 95
	梱包サイズ L × H × D(mm)	1720 × 1114 × 246		1720 × 1114 × 246	2090 × 1411 × 336
	NET 重量 (kg)	50		50	90
	GROSS 重量 (kg)	63		63	110
使用環境	温度	0°C ~ 40°C			
	湿度	5% ~ 95% (結露なきこと)			
	高度	5,000メートル以下			

Windows モジュール (オプション)		
	i5	i7
CPU	Intel Core i5-8500	Intel Core i7-8700
OS	Windows 10	
メモリー	8GB SO-DIMM DDR4 2400MHz	16GB SO-DIMM DDR4 2400MHz
ハードディスク	M.2 2280 128GB SSD	M.2 2280 256GB SSD